

江戸川区内中小企業の景況について

2020年1月～3月期



江戸川区生活振興部産業振興課計画係

調査実施機関 一般社団法人東京都信用金庫協会

分析・作成 株式会社サーベイリサーチセンター

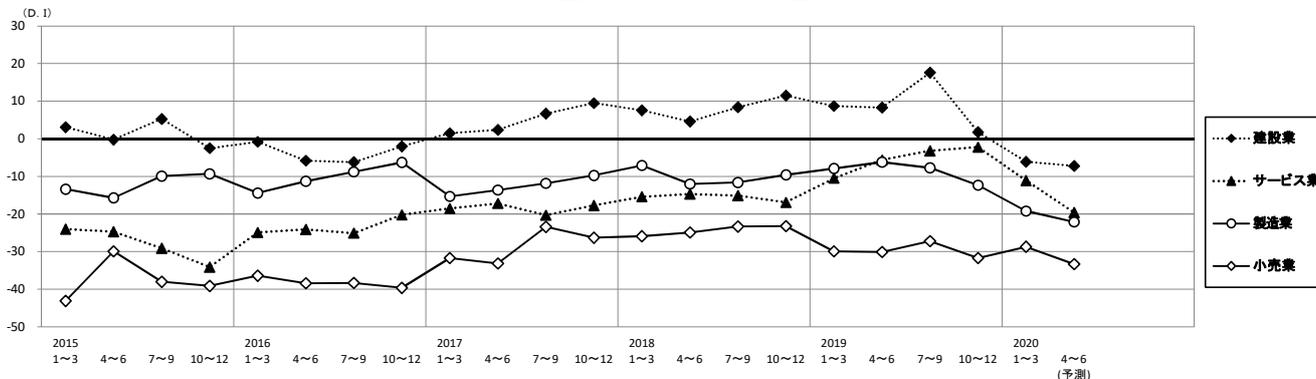
江戸川区内の中小企業の景況（2020年1月～3月期）

（一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ）

業況判断DIは前期（-12.6）から5.3ポイント悪化し-17.9に。

～小売業は幾分改善したが、建設業は悪化に転じ、製造業とサービス業は悪化傾向をさらに強めた。～

江戸川区内中小企業の景況・4業種合計（D.I.）



業況判断DI（季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合）は-17.9（前期は-12.6）と前期に比べ5.3ポイント悪化した。業種別に見ると、小売業は悪化幅が幾分縮小したが、建設業は2016年10～12月期以来13期ぶりに悪化に転じ、製造業とサービス業は悪化傾向をさらに強めて推移した。来期は、建設業は今期同様の悪化幅で推移すると見込まれているが、製造業と小売業は悪化幅が多少拡大し、サービス業は悪化がさらに拡大すると予想している。

	前期	今期	増減	来期予想	今期との増減
製 造 業	-12.3	-19.2	-6.9	-22.1	-2.9
小 売 業	-31.7	-28.7	3.0	-33.3	-4.6
サ ー ビ ス 業	-2.2	-11.1	-8.9	-19.6	-8.5
建 設 業	1.8	-6.1	-7.9	-7.2	-1.1
総 合	-12.6	-17.9	-5.3	-21.9	-4.0

※前期（2019年10～12月） 来期（2020年4～6月）
※「総合」は上記の4業種でのD.I値

<製造業>

業況は悪化傾向をさらに強めて推移した。売上額と受注残はともに減少を大きく強め、収益も減少幅がかなり拡大した。価格面では、販売価格は横這いで推移し、原材料価格も前期並の上昇幅が続いた。

業種別に見ると、「プラスチック製品」大きく上昇しプラスに転じ、「パルプ・紙、印刷、製本業」も悪化幅が幾分縮小したが、「食料品」と「金属製品、建設用金属製品」は前期並の悪化幅が続き、「一般、金型、電気、輸送、精密機械器具」は悪化幅が多少拡大した。「繊維工業、衣服・その他の繊維製品」と「木材・木製品、家具・装備品」は悪化幅が大幅に拡大した。

来期の業況は悪化幅が多少拡大すると見込んでいるが、売上額、受注残、収益はともに今期並の減少・減益幅が続くと予想している。

<小売業>

業況は悪化幅が幾分縮小した。売上額はかなり改善したが、収益は前期並の減少幅が続いた。価格面では、販売価格は大幅に後退し減少の兆しが現れてきた。仕入価格は上昇がかなり弱まった。

業種別に見ると、「飲食料品」はかなり持ち直したが、「衣服、呉服、身の回り品」は悪化幅がわずかに拡大し、「家具・じゅう器、家電・家庭用機械」は業況感が更に落込んだ。

来期の業況は再び悪化幅が拡大すると見込んでいる。売上額と収益は幾分減少を強めると予想している。

<サービス業>

業況は良化の兆しが見え始めたものの再び悪化傾向を強めて推移した。売上額と収益はともに減少を大幅に強めた。価格面では、料金価格と材料価格はともに上昇が幾分弱まった。

来期の業況は悪化幅がさらに拡大すると見ている。売上額も減少傾向がかなり強まり、収益も減少幅が多少拡大すると予想している。

<建設業>

業況は2016年10～12月期以来13期ぶりに悪化に転じた。売上額は増加傾向がさらに弱まり、受注残と施工高は減少に転じた。収益は減少幅がかなり拡大した。価格面では、請負価格は下降から上昇に転じ、材料価格は上昇傾向が若干弱まった。

来期の業況は今期同様の悪化幅で推移すると見込まれている。売上額は減少に転じ、受注残、施工高、収益はともに減少を強めると予想している。

製 造 業

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

（１）業況、売上額、受注残、収益

業況（ $\Delta 7.7 \rightarrow \Delta 12.3 \rightarrow \Delta 19.2$ ）は悪化傾向をさらに強めて推移した。

売上額（ $\Delta 8.2 \rightarrow \Delta 5.2 \rightarrow \Delta 17.6$ ）と受注残（ $\Delta 7.4 \rightarrow \Delta 8.6 \rightarrow \Delta 16.4$ ）はともに減少を大きく強め、収益（ $\Delta 8.5 \rightarrow \Delta 10.3 \rightarrow \Delta 17.9$ ）も減少幅がかなり拡大した。

来期の見通しについて、業況（ $\Delta 22.1$ 予想）は悪化幅が多少拡大すると見込んでいるが、売上額（ $\Delta 18.8$ 予想）、受注残（ $\Delta 15.8$ 予想）、収益（ $\Delta 18.0$ 予想）はともに今期並の減少・減益幅が続くと予想している。

（２）販売価格、原材料価格、原材料在庫数量

販売価格（ $\Delta 1.2 \rightarrow 2.3 \rightarrow 0.5$ ）は横這いで推移し、原材料価格（ $16.8 \rightarrow 16.8 \rightarrow 17.5$ ）も前期並の上昇幅が続いた。原材料在庫数量（ $0.4 \rightarrow 1.1 \rightarrow \Delta 0.4$ ）は引続き適正範囲に保たれた。

来期の見通しについて、販売価格（ $\Delta 3.4$ 予想）は再びわずかに下降に転じ、原材料価格（ 13.5 予想）は幾分上昇が弱まると見込んでいる。原材料在庫数量（ $\Delta 0.9$ 予想）は引続き適正範囲に保たれると予想している。

（３）資金繰り、借入金動向

資金繰り（ $\Delta 6.6 \rightarrow \Delta 7.9 \rightarrow \Delta 8.2$ ）は前期同様の厳しさが続き、借入難易度（ $\Delta 1.8 \rightarrow 0.0 \rightarrow \Delta 3.1$ ）は再び窮屈感が現れてきた。

設備投資を「実施した」企業（ $15.0\% \rightarrow 18.5\% \rightarrow 16.8\%$ ）は前期から1.7ポイント減少した。

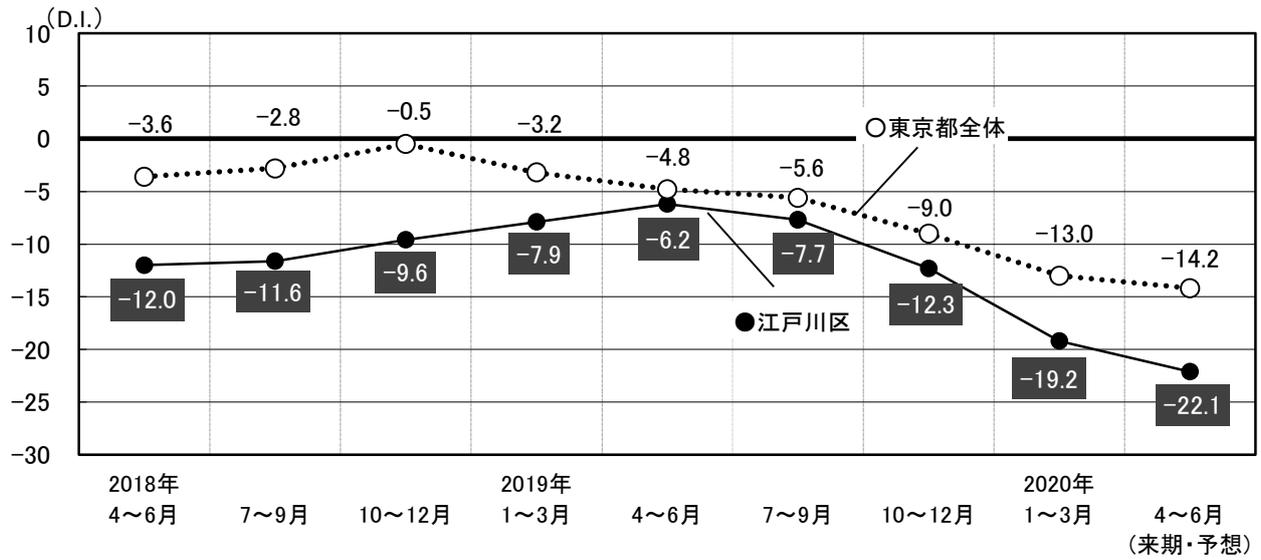
来期の見通しについて、資金繰り（ $\Delta 11.4$ 予想）は厳しさがわずかに増すと予想している。

（４）経営上の問題点、重点経営施策

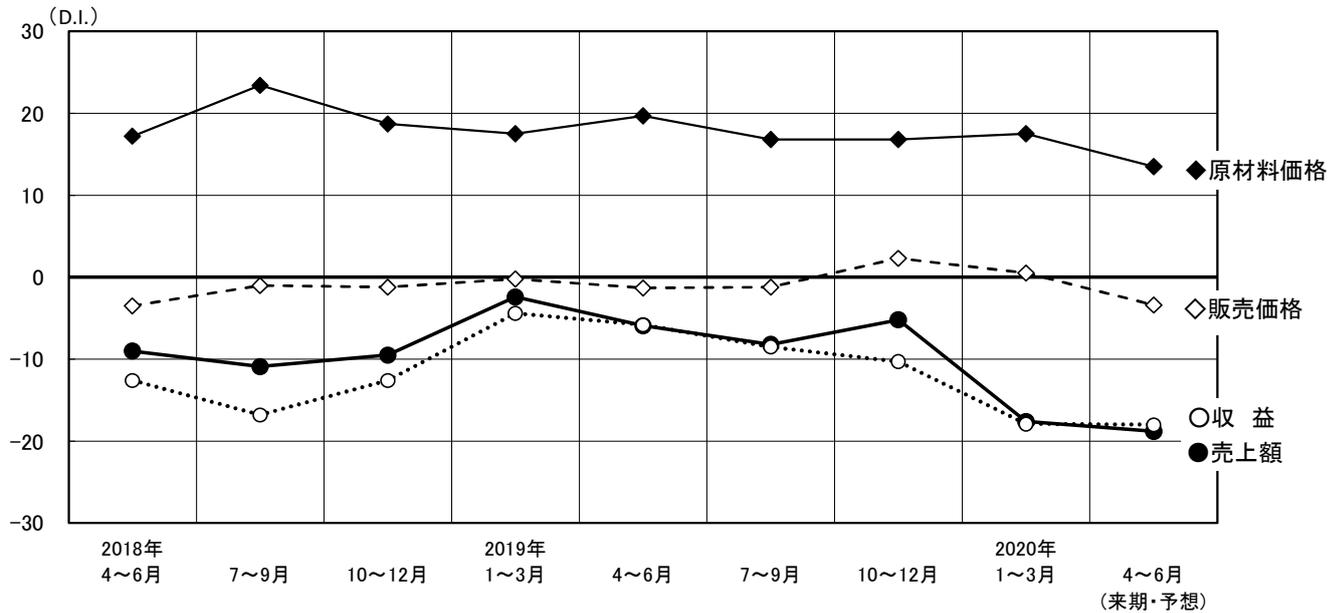
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」（37.4%）が今期も最多となった。以下、「同業者間の競争の激化」（20.0%）、「人手不足」（17.9%）、「利幅の縮小」（17.4%）、「原材料高」（12.3%）の順であった。

重点経営施策では、「販路を広げる」（48.2%）が今期も最多となった。以下、「経費を節減する」（42.1%）、「人材を確保する」（17.4%）、「情報力を強化する」（12.8%）、「新製品・技術を開発する」（8.7%）の順であった。

【製造業】 業況（江戸川区と東京都全体の比較）



【製造業】 売上額・収益・販売価格・原材料価格の推移

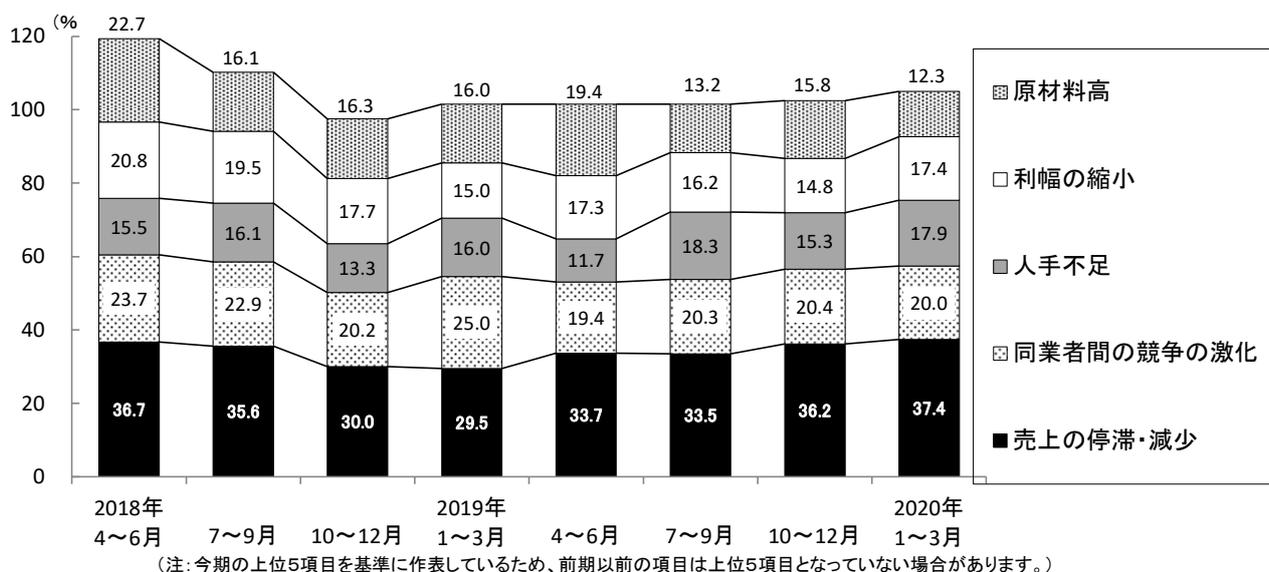


【製造業】

経営上の問題点

(複数回答)

2019年4～6月期		2019年7～9月期		2019年10～12月期		2020年1～3月期	
売上の停滞・減少	33.7%	売上の停滞・減少	33.5%	売上の停滞・減少	36.2%	売上の停滞・減少	37.4%
同業者間の競争の激化	19.4%	同業者間の競争の激化	20.3%	同業者間の競争の激化	20.4%	同業者間の競争の激化	20.0%
原材料高		人手不足	18.3%	原材料高	15.8%	人手不足	17.9%
利幅の縮小	17.3%	利幅の縮小	16.2%	人手不足	15.3%	利幅の縮小	17.4%
人手不足	11.7%	原材料高	13.2%	利幅の縮小	14.8%	原材料高	12.3%

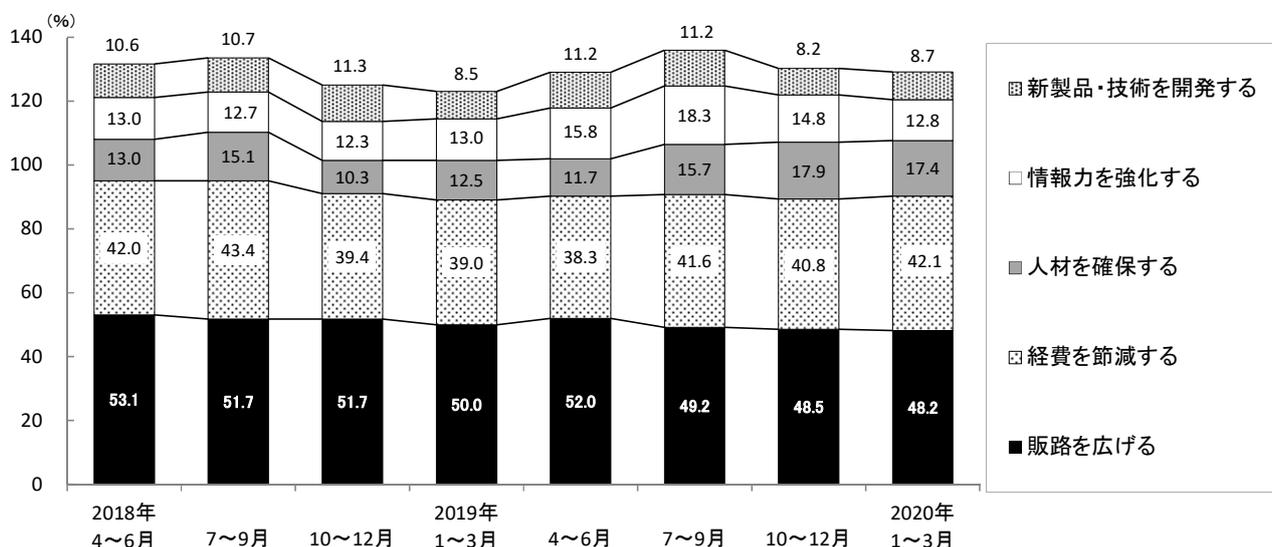


【製造業】

重点経営施策

(複数回答)

2019年4～6月期		2019年7～9月期		2019年10～12月期		2020年1～3月期	
販路を広げる	52.0%	販路を広げる	49.2%	販路を広げる	48.5%	販路を広げる	48.2%
経費を節減する	38.3%	経費を節減する	41.6%	経費を節減する	40.8%	経費を節減する	42.1%
情報力を強化する	15.8%	情報力を強化する	18.3%	人材を確保する	17.9%	人材を確保する	17.4%
人材を確保する	11.7%	人材を確保する	15.7%	情報力を強化する	14.8%	情報力を強化する	12.8%
新製品・技術を開発する	11.2%	新製品・技術を開発する	11.2%	新製品・技術を開発する	8.2%	新製品・技術を開発する	8.7%



製造業の中分類業種別動向

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

① 食料品

業況（ $\Delta 9.4 \rightarrow \Delta 16.1 \rightarrow \Delta 15.7$ ）は前期並の悪化幅が続いた。売上額（ $5.8 \rightarrow \Delta 5.3 \rightarrow \Delta 22.2$ ）と受注残（ $\Delta 3.9 \rightarrow \Delta 3.7 \rightarrow \Delta 22.1$ ）は大きく減少を強め、収益（ $3.1 \rightarrow \Delta 9.5 \rightarrow \Delta 11.0$ ）は前期同様の減少幅で推移した。

販売価格（ $7.0 \rightarrow 8.4 \rightarrow \Delta 7.0$ ）は上昇から大きく減少に転じた。原材料価格（ $25.8 \rightarrow 25.4 \rightarrow 18.4$ ）は上昇がかなり弱まった。

資金繰り（ $\Delta 4.5 \rightarrow \Delta 6.1 \rightarrow \Delta 12.4$ ）は厳しさがかなり増し、借入難易度（ $\Delta 9.1 \rightarrow \Delta 9.1 \rightarrow \Delta 12.5$ ）はわずかに窮屈感が強まった。

来期の見通しは、業況（ $\Delta 7.6$ 予想）は水面下ながら大幅に持ち直すと見ている。売上額（ $\Delta 3.9$ 予想）と受注残（ $\Delta 6.6$ 予想）も大きく改善するが、収益（ $\Delta 15.6$ 予想）は幾分減少幅が拡大すると見込まれている。販売価格（ 10.4 予想）は下降から大きく上昇に転じ、原材料価格（ 16.0 予想）は上昇がわずかに弱まると予想している。

② 繊維工業、衣服・その他の繊維製品

業況（ $\Delta 6.3 \rightarrow \Delta 25.3 \rightarrow \Delta 41.8$ ）は悪化傾向が更に大幅に強まった。売上額（ $\Delta 19.4 \rightarrow \Delta 27.0 \rightarrow \Delta 44.8$ ）と収益（ $\Delta 29.1 \rightarrow \Delta 28.7 \rightarrow \Delta 42.8$ ）は減少・減益幅が大幅に拡大し、受注残（ $\Delta 20.1 \rightarrow \Delta 31.4 \rightarrow \Delta 33.4$ ）もわずかに減少を強めた。

販売価格（ $\Delta 18.4 \rightarrow \Delta 9.1 \rightarrow \Delta 17.0$ ）は下降傾向が大幅に強まったが、原材料価格（ $\Delta 6.2 \rightarrow 0.0 \rightarrow \Delta 5.3$ ）は再び良好感が出てきた。

資金繰り（ $\Delta 26.6 \rightarrow \Delta 22.0 \rightarrow \Delta 16.4$ ）は苦しさがかなり緩和されたが、借入難易度（ $9.1 \rightarrow \Delta 16.7 \rightarrow \Delta 20.0$ ）は厳しさが更に強まった。

来期の見通しは、業況（ $\Delta 43.6$ 予想）は今期並の悪化幅が続くと見ているが、売上額（ $\Delta 28.9$ 予想）、受注残（ $\Delta 18.4$ 予想）、収益（ $\Delta 29.2$ 予想）はいずれも大幅に改善すると見込まれている。販売価格（ $\Delta 10.0$ 予想）は水面下ながら大幅に改善するが、原材料価格（ 1.4 予想）は下降から上昇に転じると予想している。

③ 木材・木製品、家具・装備品

業況（ $\Delta 7.9 \rightarrow \Delta 19.1 \rightarrow \Delta 29.9$ ）は悪化幅がかなり拡大した。売上額（ $\Delta 9.9 \rightarrow \Delta 4.1 \rightarrow \Delta 14.8$ ）と収益（ $\Delta 0.4 \rightarrow \Delta 8.7 \rightarrow \Delta 22.4$ ）は減少・減益幅が大幅に拡大し、受注残（ $\Delta 10.2 \rightarrow \Delta 5.2 \rightarrow \Delta 10.3$ ）も減少を強めた。

販売価格（ $3.9 \rightarrow \Delta 1.5 \rightarrow \Delta 5.5$ ）は更に下降が強まり、原材料価格（ $22.8 \rightarrow 13.8 \rightarrow 25.3$ ）は大幅に上昇を強めた。

資金繰り（ $\Delta 6.6 \rightarrow \Delta 17.7 \rightarrow \Delta 16.5$ ）と借入難易度（ $\Delta 10.0 \rightarrow \Delta 20.0 \rightarrow \Delta 18.2$ ）は前期並の厳しさが続いた。

来期の見通しは、業況（ $\Delta 32.7$ 予想）は悪化幅が多少拡大すると見ている。売上額（ $\Delta 7.6$ 予想）と収益（ $\Delta 15.9$ 予想）はかなり改善し、受注残（ $\Delta 7.2$ 予想）も多少持ち直すと見ている。販売価格（ $\Delta 15.2$ 予想）は大幅に下降が強まるが、原材料価格（ 16.5 予想）は上昇が大きく弱まると予想している。

④ パルプ・紙、印刷、製本業

業況（ $\Delta 23.3 \rightarrow \Delta 32.3 \rightarrow \Delta 27.8$ ）は悪化幅が幾分縮小した。売上額（ $\Delta 11.9 \rightarrow \Delta 17.8 \rightarrow \Delta 19.2$ ）と収益（ $\Delta 13.6 \rightarrow \Delta 22.0 \rightarrow \Delta 22.9$ ）は前期同様の減少・減益幅で推移したが、受注残（ $\Delta 22.0 \rightarrow \Delta 15.9 \rightarrow \Delta 11.3$ ）は多少改善した。

販売価格（ $\Delta 4.5 \rightarrow 2.8 \rightarrow 1.8$ ）は前期並の上昇幅で推移し、原材料価格（ $23.8 \rightarrow 22.2 \rightarrow 15.8$ ）はかなり上昇が弱まった。

資金繰り（ $\Delta 6.2 \rightarrow \Delta 8.7 \rightarrow \Delta 11.0$ ）は苦しさがわずかに増し、借入難易度（ $\Delta 5.0 \rightarrow 0.0 \rightarrow \Delta 27.8$ ）は非常に苦しい状況となった。

来期の見通しは、業況（ $\Delta 35.1$ 予想）は悪化傾向がさらに大きく強まると見ている。売上額（ $\Delta 24.9$ 予想）と受注残（ $\Delta 20.0$ 予想）はともに大きく減少を強め、収益（ $\Delta 28.7$ 予想）も減益幅が大幅に拡大すると見込まれている。販売価格（ $\Delta 8.8$ 予想）は上昇から下降に大きく転じるが、原材料価格（ 10.2 予想）は引続き上昇が弱まり落ち着きを見せると予想している。

⑤ 金属製品、建設用金属製品

業況 ($\Delta 4.5 \rightarrow \Delta 20.6 \rightarrow \Delta 22.5$) は前期並の悪化幅で推移したが、売上額 ($\Delta 1.3 \rightarrow \Delta 6.6 \rightarrow \Delta 23.6$) と受注残 ($\Delta 5.7 \rightarrow \Delta 3.8 \rightarrow \Delta 28.2$) は大幅に減少し、収益 ($\Delta 6.1 \rightarrow \Delta 17.2 \rightarrow \Delta 29.9$) も減益幅が大きく拡大した。

販売価格 ($\Delta 1.3 \rightarrow \Delta 4.7 \rightarrow \Delta 1.6$) は下降傾向がわずかに改善し、原材料価格 (21.6 \rightarrow 32.1 \rightarrow 12.9) は上昇が大幅に弱まった。

資金繰り ($\Delta 6.1 \rightarrow \Delta 22.5 \rightarrow \Delta 22.7$) は前期並の厳しさが続き、借入難易度 ($\Delta 8.0 \rightarrow 0.0 \rightarrow \Delta 4.2$) は再び窮屈感が現れてきた。

来期の見通しは、業況 ($\Delta 34.1$ 予想) は悪化幅が大きく拡大すると見ている。売上額 ($\Delta 29.9$ 予想) はかなり減少を強め、受注残 ($\Delta 32.6$ 予想) も幾分減少を強めるが、収益 ($\Delta 22.5$ 予想) はかなり改善すると見込まれている。販売価格 ($\Delta 4.9$ 予想) は下降幅が多少拡大し、原材料価格 (4.6 予想) は上昇傾向が大きく弱まり落ち着きを見せると予想している。

⑥ 一般、金型、電気、輸送、精密機械器具

業況 ($\Delta 0.8 \rightarrow \Delta 6.4 \rightarrow \Delta 10.4$) は悪化幅が多少拡大した。売上額 ($\Delta 11.6 \rightarrow 2.0 \rightarrow \Delta 4.1$) は再び減少に転じ、収益 ($\Delta 3.0 \rightarrow \Delta 4.4 \rightarrow \Delta 2.8$) も前期同様の減少幅が続いたが、受注残 ($\Delta 2.4 \rightarrow \Delta 4.7 \rightarrow 0.4$) はプラスに転じた。

販売価格 (2.2 \rightarrow 4.9 \rightarrow 6.4) は前期並の上昇幅が続いたが、原材料価格 (17.7 \rightarrow 18.6 \rightarrow 21.1) は多少上昇傾向を強めた。

資金繰り ($\Delta 5.8 \rightarrow \Delta 3.1 \rightarrow 9.0$) は大幅に上昇し容易な状況に転じた。借入難易度 ($\Delta 2.5 \rightarrow 2.6 \rightarrow 7.9$) も容易さが増した。

来期の見通しは、業況 ($\Delta 16.2$ 予想) は悪化傾向が更に強まると見ている。売上額 ($\Delta 14.2$ 予想) と収益 ($\Delta 10.9$ 予想) は減少・減益幅がかなり拡大し、受注残 ($\Delta 8.8$ 予想) もプラスから減少に大きく転じると見込まれている。販売価格 (3.5 予想) は幾分上昇傾向が弱まるが、原材料価格 (14.3 予想) は大幅に上昇が弱まると予想している。

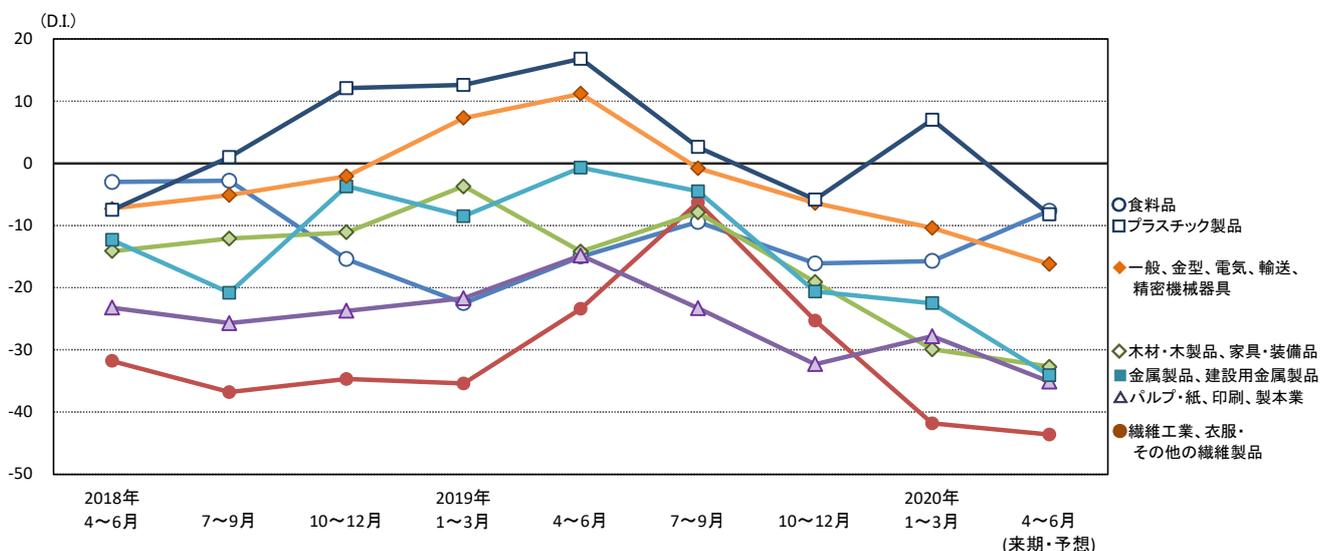
⑦ プラスチック製品

業況 (2.6 \rightarrow $\Delta 5.8 \rightarrow 7.0$) は大きく上昇しプラスに転じた。売上額 (0.0 \rightarrow 6.5 \rightarrow 13.9)、受注残 (2.5 \rightarrow 0.6 \rightarrow 8.7)、収益 (5.8 \rightarrow 7.5 \rightarrow 13.9) も増加傾向を大きく強めて推移した。

販売価格 (0.5 \rightarrow 1.1 \rightarrow 15.7) と原材料価格 (18.1 \rightarrow 13.4 \rightarrow 21.2) はともに上昇幅が大きく拡大した。

資金繰り (9.8 \rightarrow 7.3 \rightarrow 6.4) と借入難易度 (25.0 \rightarrow 26.7 \rightarrow 26.7) はともに前期同様の楽な状況が続いた。

来期の見通しは、業況 ($\Delta 8.2$ 予想) は大きく下降し再びマイナスに転じると見ており、売上額 ($\Delta 11.8$ 予想)、受注残 ($\Delta 2.9$ 予想)、収益 ($\Delta 10.8$ 予想) も増加から減少に転じると予想している。販売価格 (4.4 予想) は上昇が大きく弱まり、原材料価格 (21.1 予想) は今期同様の上昇幅で推移すると予想している。



小 売 業

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

（１）業況、売上額、収益

業況（△27.2→△31.7→△28.7）は悪化幅が幾分縮小した。

売上額（△16.3→△22.4→△15.9）はかなり改善したが、収益（△18.8→△18.5→△19.4）は前期並の減少幅が続いた。

来期の見通しについて、業況（△33.3予想）は再び悪化幅が拡大すると見込んでいる。売上額（△18.4予想）と収益（△21.2予想）は幾分減少を強めると予想している。

（２）販売価格、仕入価格、在庫数量

販売価格（3.5→9.3→△0.1）は大幅に後退し減少の兆しが現れてきた。仕入価格（11.3→16.1→10.1）は上昇がかなり弱まった。

在庫数量（6.6→2.0→2.1）は前期同様に適正水準が保たれた。

来期の見通しについて、販売価格（2.2予想）はわずかに増加に転じるが、仕入価格（11.1予想）は今期並の上昇幅で推移すると見込んでいる。在庫数量（1.9予想）は引続き適正範囲に保たれると予想している。

（３）資金繰り、借入金動向

資金繰り（△15.2→△14.3→△12.1）はわずかに改善したが、借入難易度（0.0→△2.9→△15.6）は厳しさが大幅に増した。

設備投資を「実施した」企業（8.6%→5.8%→4.8%）は前期から1.0%の減少となった。

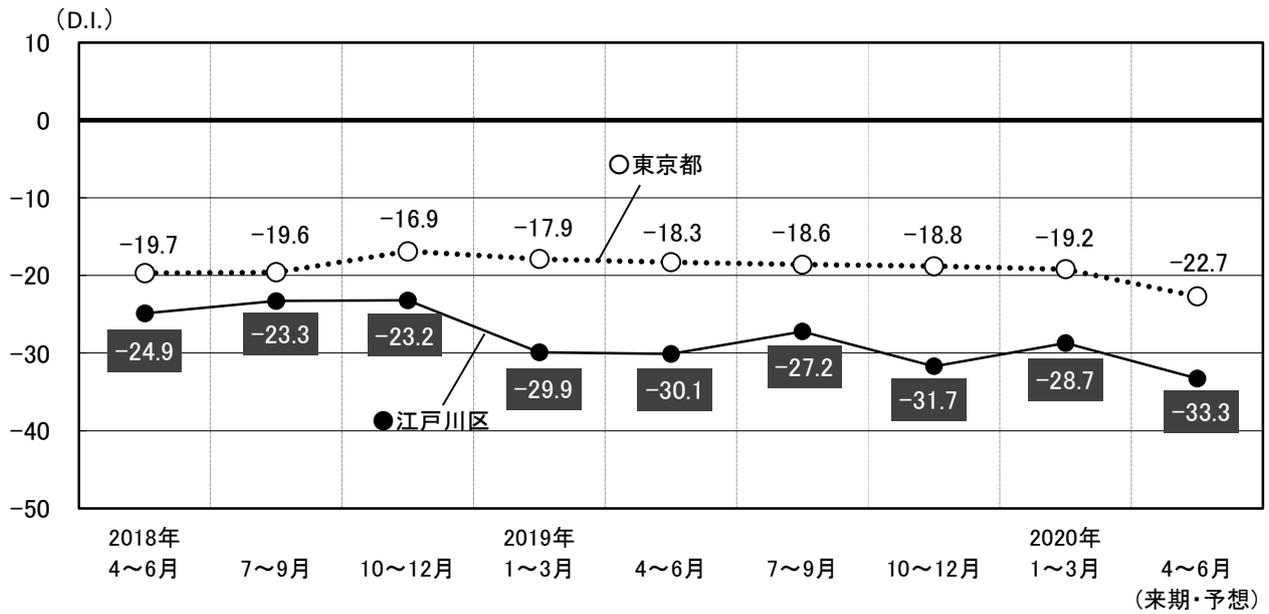
来期の見通しについて、資金繰り（△14.2予想）は再び厳しさが増すと予想している。

（４）経営上の問題点、重点経営施策

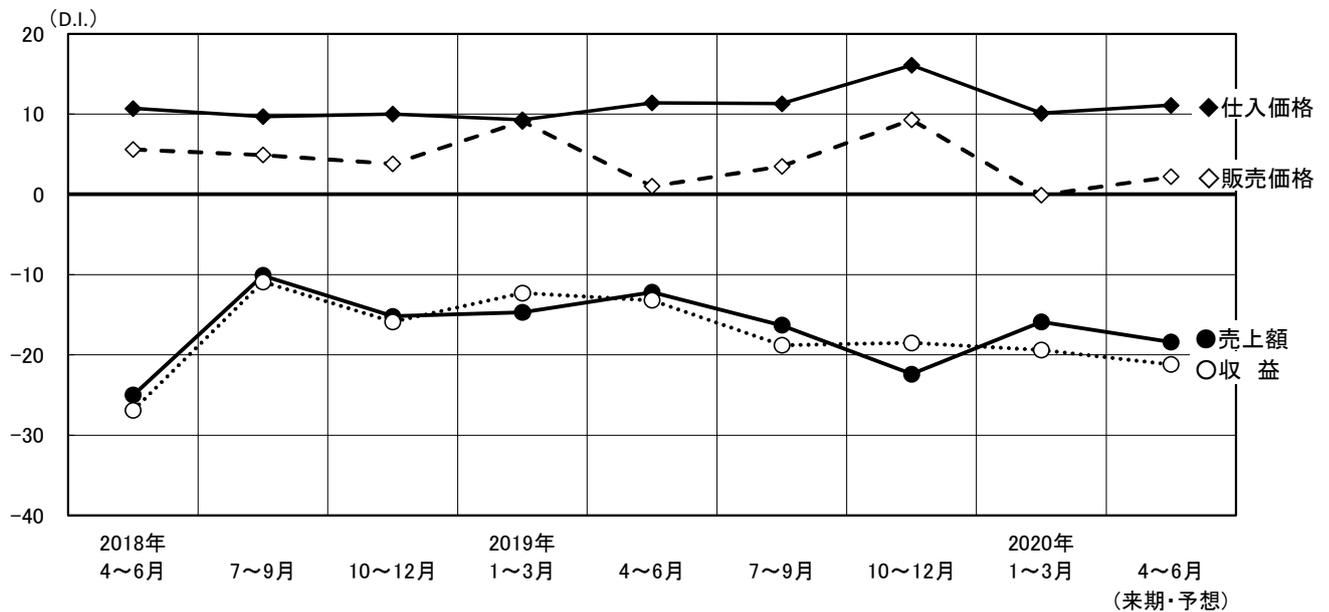
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」（38.4%）が今期も最多となった。以下、「大型店との競争の激化」（31.4%）、「同業者間の競争の激化」（24.4%）、「商店街の集客力の低下」（14.0%）、「仕入れ先からの値上げ要請」（9.3%）の順であった。

重点経営施策では、「経費を節減する」（39.5%）が今期も最多となった。以下、「品揃えを改善する」（29.1%）、「売れ筋商品を取り扱う」（20.9%）、「宣伝・広報を強化する」（17.4%）、「不動産の有効活用を図る」（7.0%）の順であった。

【小売業】 業況（江戸川区と東京都全体の比較）

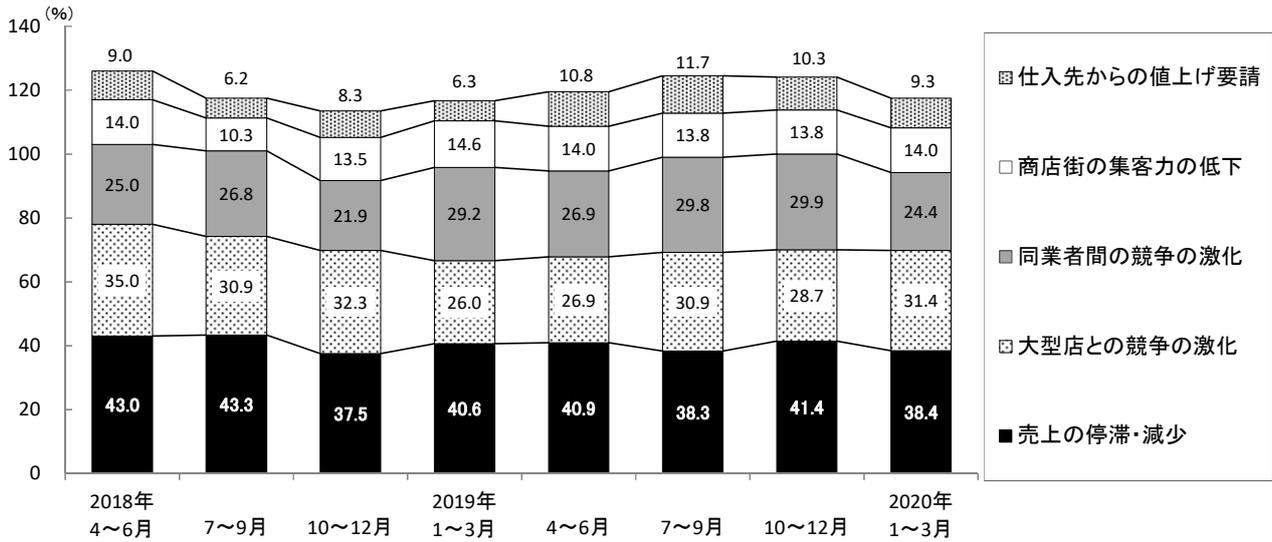


【小売業】 売上額・収益・販売価格・仕入価格の推移



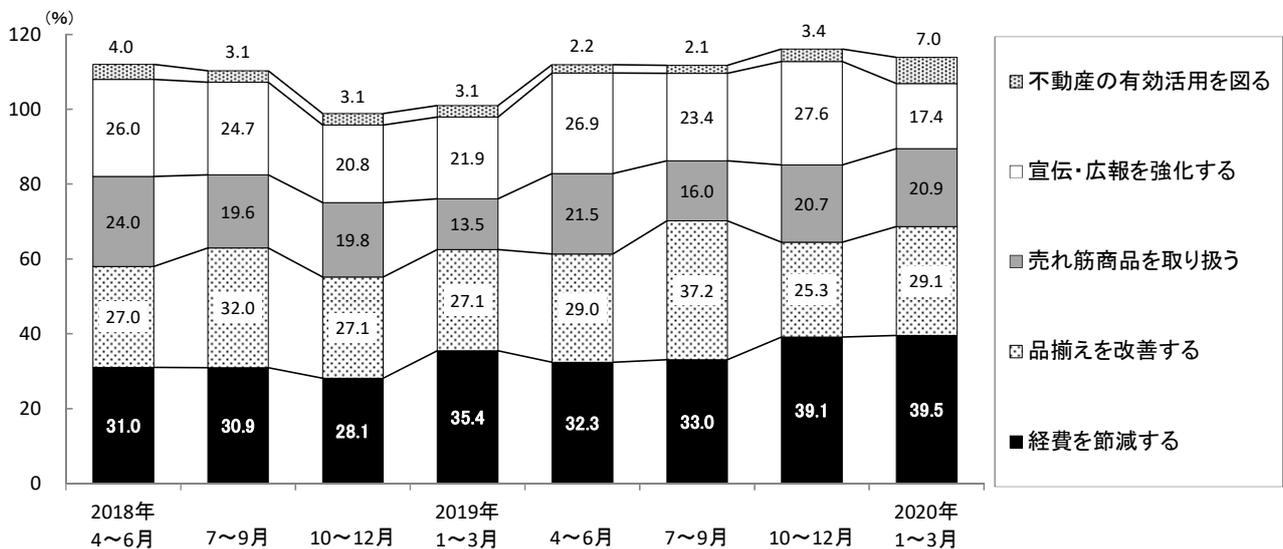
【小売業】 経営上の問題点 (複数回答)

2019年4～6月期		2019年7～9月期		2019年10～12月期		2020年1～3月期	
売上の停滞・減少	40.9%	売上の停滞・減少	38.3%	売上の停滞・減少	41.4%	売上の停滞・減少	38.4%
同業者間の競争の激化	26.9%	大型店との競争の激化	30.9%	同業者間の競争の激化	29.9%	大型店との競争の激化	31.4%
大型店との競争の激化		同業者間の競争の激化	29.8%	大型店との競争の激化	28.7%	同業者間の競争の激化	24.4%
商店街の集客力の低下	14.0%	商店街の集客力の低下	13.8%	商店街の集客力の低下	13.8%	商店街の集客力の低下	14.0%
利幅の縮小 仕入先からの値上げ要請	10.8%	仕入先からの値上げ要請	11.7%	仕入先からの値上げ要請 人手不足	10.3%	仕入先からの値上げ要請	9.3%



【小売業】 重点経営施策 (複数回答)

2019年4～6月期		2019年7～9月期		2019年10～12月期		2020年1～3月期	
経費を節減する	32.3%	品揃えを改善する	37.2%	経費を節減する	39.1%	経費を節減する	39.5%
品揃えを改善する	29.0%	経費を節減する	33.0%	宣伝・広報を強化する	27.6%	品揃えを改善する	29.1%
宣伝・広報を強化する	26.9%	宣伝・広報を強化する	23.4%	品揃えを改善する	25.3%	売れ筋商品を取り扱う	20.9%
売れ筋商品を取り扱う	21.5%	売れ筋商品を取り扱う	16.0%	売れ筋商品を取り扱う	20.7%	宣伝・広報を強化する	17.4%
商店街事業を活性化させる	12.9%	商店街事業を活性化させる	12.8%	商店街事業を活性化させる	12.6%	不動産の有効活用を図る	7.0%



小売業の中分類業種別動向

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

① 衣服、呉服、身の回り品

業況（ $\Delta 22.9 \rightarrow \Delta 20.5 \rightarrow \Delta 23.8$ ）は悪化幅がわずかに拡大した。売上額（ $\Delta 16.8 \rightarrow \Delta 6.2 \rightarrow \Delta 6.6$ ）は前期並の減少幅で推移し、収益（ $\Delta 12.4 \rightarrow 4.8 \rightarrow \Delta 5.6$ ）は大幅に下降し再び水面下に落込んだ。

販売価格（ $\Delta 10.8 \rightarrow \Delta 3.4 \rightarrow 4.6$ ）と仕入価格（ $\Delta 5.1 \rightarrow \Delta 3.3 \rightarrow 8.5$ ）はともに下降から上昇に転じた。資金繰り（ $\Delta 14.7 \rightarrow \Delta 4.4 \rightarrow \Delta 1.5$ ）は厳しさが若干緩和されたが、借入難易度（ $8.4 \rightarrow 0.0 \rightarrow \Delta 11.1$ ）は窮屈感が大きく現れてきた。

来期の見通しは、業況（ $\Delta 27.0$ 予想）は悪化傾向が若干拡大すると見ている。売上額（ $\Delta 6.2$ 予想）と収益（ $\Delta 4.2$ 予想）は今期同様の減少・減益幅が続くと見込まれている。販売価格（ 4.4 予想）と仕入価格（ 8.3 予想）は今期並の上昇幅で推移すると予想している。

② 飲食料品

業況（ $\Delta 21.5 \rightarrow \Delta 32.1 \rightarrow \Delta 21.9$ ）はかなり持ち直した。売上額（ $\Delta 5.4 \rightarrow \Delta 13.1 \rightarrow \Delta 0.5$ ）と収益（ $\Delta 9.9 \rightarrow \Delta 12.3 \rightarrow \Delta 0.7$ ）も大幅に改善し回復の兆しが見えてきた。

販売価格（ $9.7 \rightarrow 17.2 \rightarrow 7.4$ ）と仕入価格（ $17.7 \rightarrow 25.5 \rightarrow 12.9$ ）はともに上昇傾向が大きく弱まった。

資金繰り（ $\Delta 15.9 \rightarrow \Delta 17.1 \rightarrow \Delta 1.3$ ）は厳しさが大幅に緩和されたが、借入難易度（ $\Delta 19.3 \rightarrow \Delta 7.4 \rightarrow \Delta 19.2$ ）は窮屈感が大きく強まった。

来期の見通しは、業況（ $\Delta 29.6$ 予想）は悪化幅がかなり拡大し、売上額（ $\Delta 4.4$ 予想）と収益（ $\Delta 6.0$ 予想）も減少が強まると見込まれている。販売価格（ 7.7 予想）と仕入価格（ 11.3 予想）はともに今期同様の上昇幅で推移すると予想している。

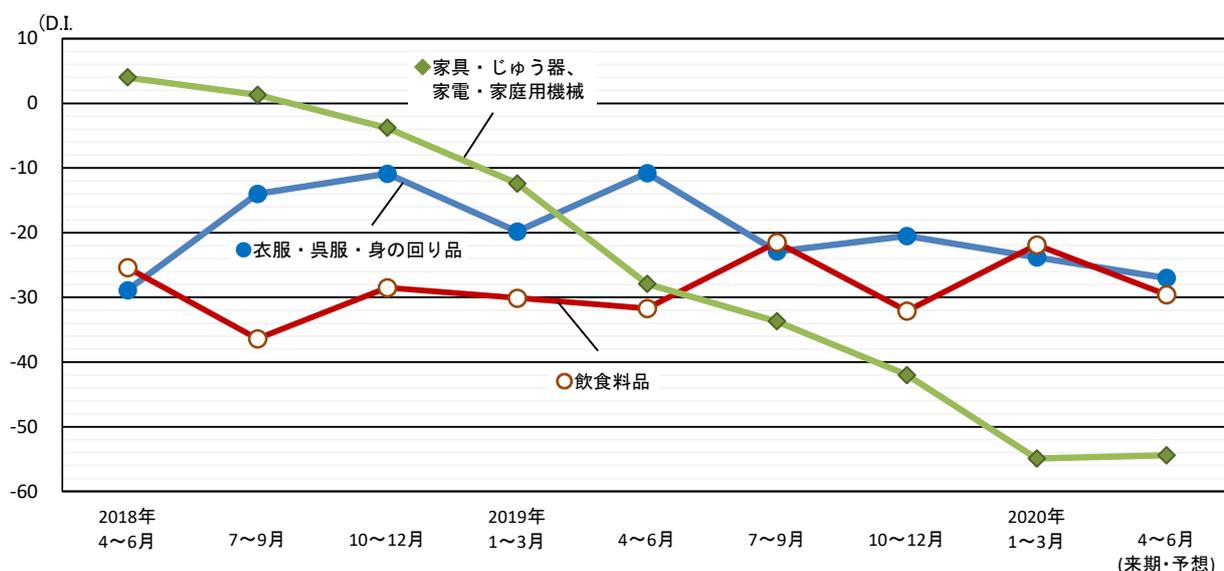
③ 家具・じゅう器、家電・家庭用機械

業況（ $\Delta 33.7 \rightarrow \Delta 42.0 \rightarrow \Delta 54.9$ ）は業況感が更に落込み、売上額（ $\Delta 24.4 \rightarrow \Delta 44.6 \rightarrow \Delta 52.4$ ）と収益（ $\Delta 25.1 \rightarrow \Delta 44.7 \rightarrow \Delta 52.6$ ）も減少・減益幅がかなり拡大した。

販売価格（ $\Delta 7.9 \rightarrow \Delta 11.2 \rightarrow \Delta 8.6$ ）は下降傾向が幾分改善し、仕入価格（ $0.0 \rightarrow \Delta 9.3 \rightarrow \Delta 9.7$ ）は前期並の良好感が続いた。

資金繰り（ $\Delta 8.2 \rightarrow \Delta 4.9 \rightarrow \Delta 20.9$ ）は厳しさが大幅に増し、借入難易度（ $20.0 \rightarrow 0.0 \rightarrow \Delta 12.5$ ）は大きく低下し苦しい状況となった。

来期の見通しは、業況（ $\Delta 54.4$ 予想）は今期同様の悪化傾向が続き、収益（ $\Delta 51.6$ 予想）と売上額（ $\Delta 52.5$ 予想）も今期同様の減少・減益幅で推移すると見込まれている。販売価格（ $\Delta 0.3$ 予想）は大幅に改善するが、仕入価格（ 0.3 予想）は良好感が無くなると予想している。



サービス業

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

（１）業況、売上額、収益

業況（ $\Delta 3.2 \rightarrow \Delta 2.2 \rightarrow \Delta 11.1$ ）は良化の兆しが見え始めたものの再び悪化傾向を強めて推移した。

売上額（ $\Delta 5.7 \rightarrow \Delta 4.1 \rightarrow \Delta 11.2$ ）と収益（ $\Delta 11.6 \rightarrow \Delta 2.5 \rightarrow \Delta 14.5$ ）はともに減少を大幅に強めた。

来期の見通しについて、業況（ $\Delta 19.6$ 予想）は悪化幅がさらに拡大すると見ている。売上額（ $\Delta 19.3$ 予想）も減少傾向がかなり強まり、収益（ $\Delta 18.2$ 予想）も減少幅が多少拡大すると予想している。

（２）料金価格、材料価格

料金価格（ $2.7 \rightarrow 8.1 \rightarrow 3.0$ ）と材料価格（ $16.4 \rightarrow 23.4 \rightarrow 20.2$ ）はともに上昇が幾分弱まった。

来期の見通しについて、料金価格（ $\Delta 2.7$ 予想）はわずかに下降に転じると見ており、材料価格（ 22.4 予想）はやや上昇が強まると予想している。

（３）資金繰り、借入金動向

資金繰り（ $\Delta 15.4 \rightarrow \Delta 8.7 \rightarrow \Delta 17.8$ ）と借入難易度（ $\Delta 10.2 \rightarrow \Delta 8.5 \rightarrow \Delta 15.7$ ）はともに苦しさが大幅に増した。

設備投資を「実施した」企業（ $11.6\% \rightarrow 19.1\% \rightarrow 15.9\%$ ）は、前期から3.2ポイント減少した。

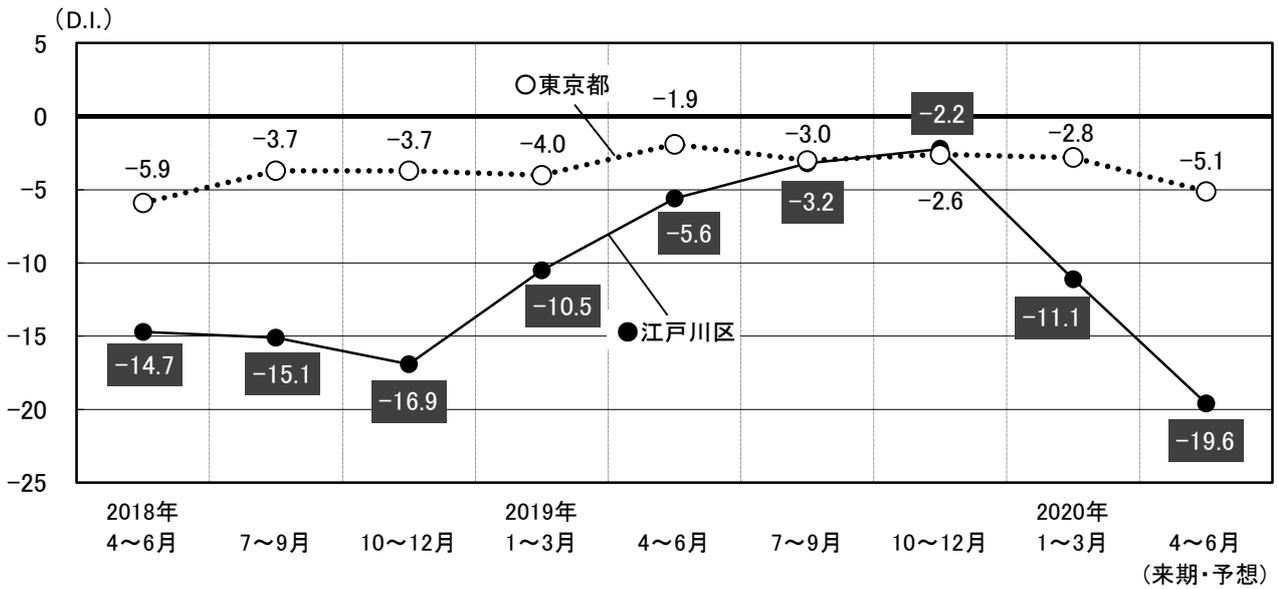
来期の見通しについて、資金繰り（ $\Delta 20.0$ 予想）はさらに苦しさが強まると予想している。

（４）経営上の問題点、重点経営施策

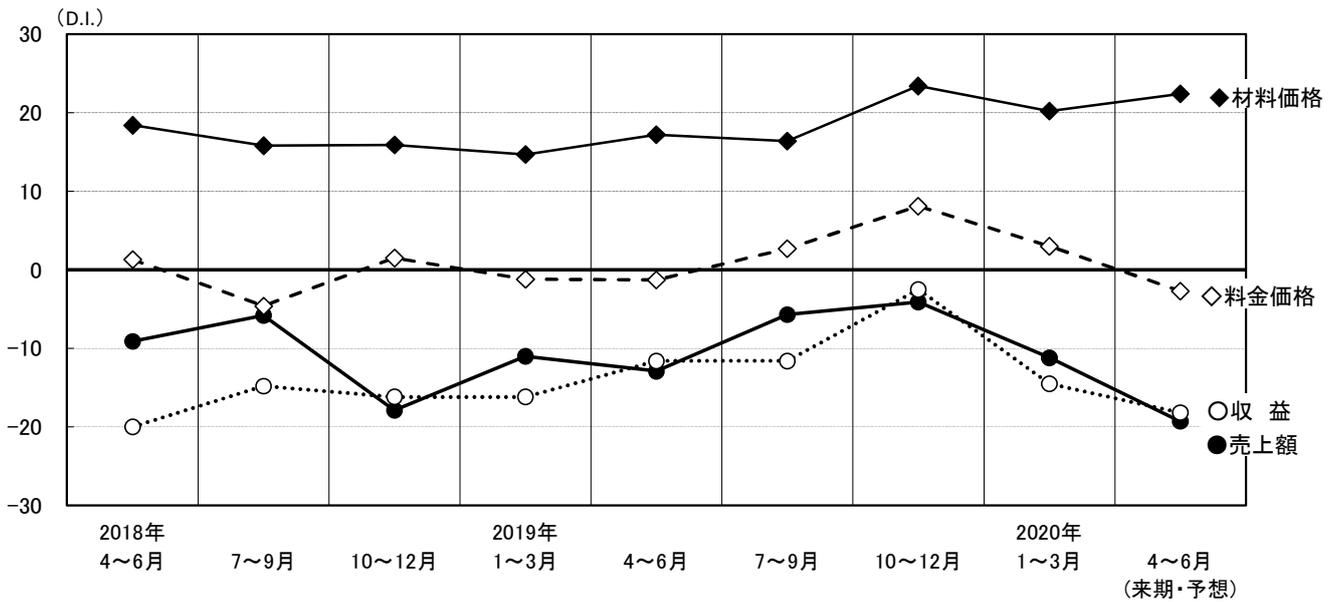
経営上の問題点は、「同業者間の競争の激化」（45.7%）が今期も最多となった。以下、「売上の停滞・減少」（31.4%）、「人手不足」（20.0%）、「大企業との競争の激化」、「材料価格の上昇」（各14.3%）、「利幅の縮小」（11.4%）の順であった。

重点経営施策では、「販路を広げる」（38.6%）が今期は最多となった。以下、「経費を節減する」（37.1%）、「宣伝・広告を強化する」（34.3%）、「技術力を強化する」（17.1%）、「人材を確保する」（15.7%）の順であった。

【サービス業】 業況（江戸川区と東京都全体の比較）

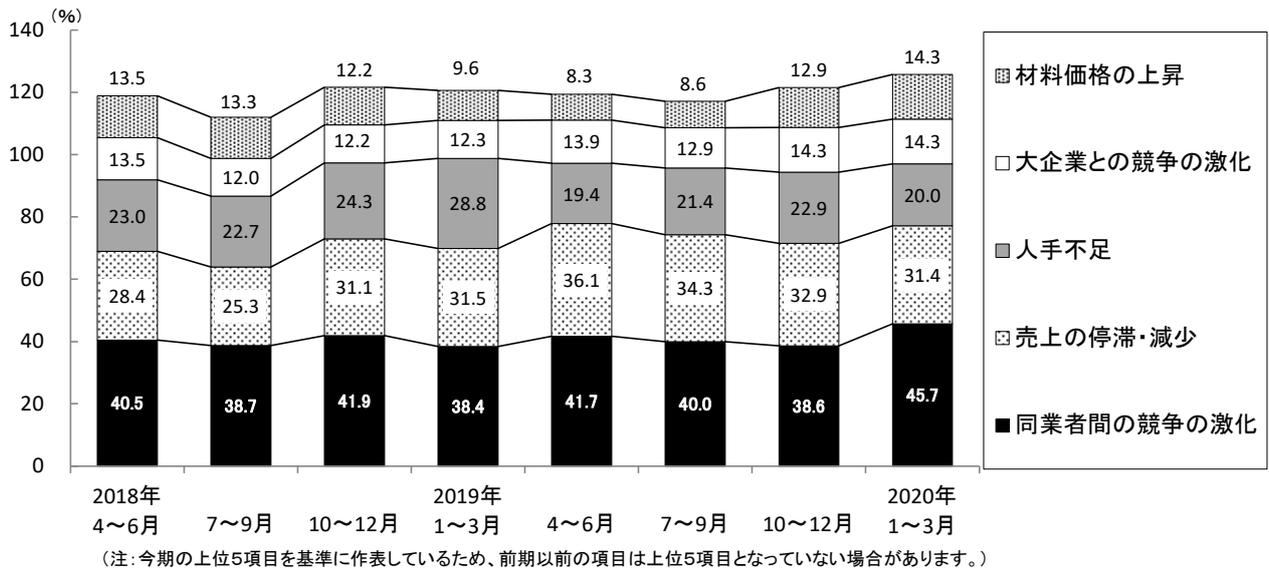


【サービス業】 売上額・収益・料金価格・材料価格の推移



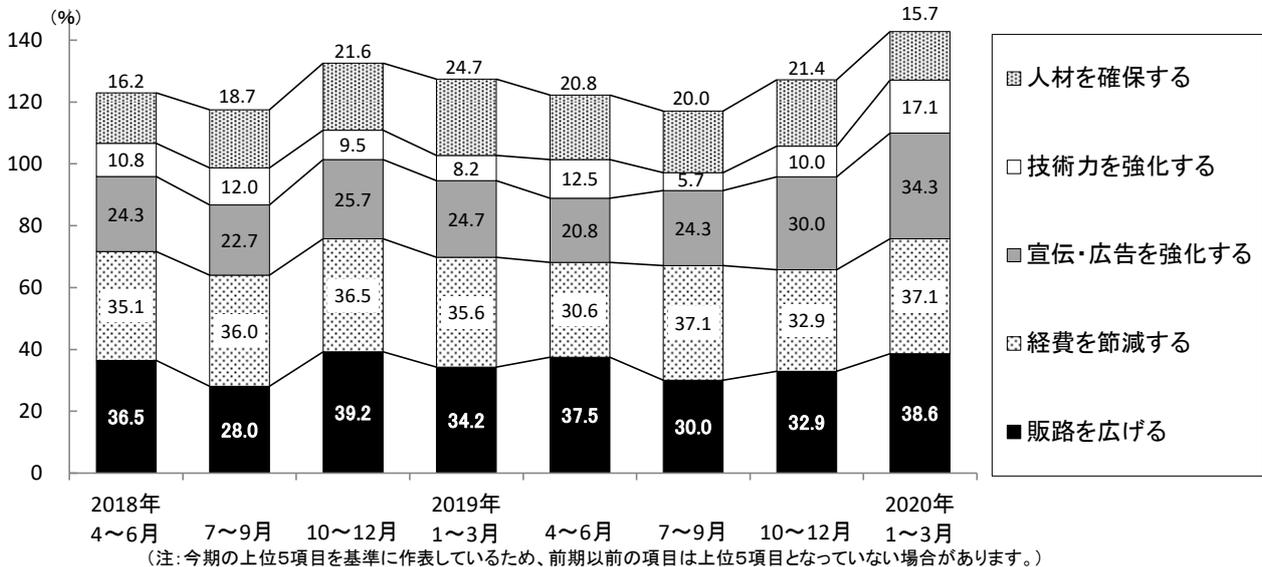
【サービス業】 経営上の問題点 (複数回答)

2019年4～6月期		2019年7～9月期		2019年10～12月期		2020年1～3月期	
同業者間の競争の激化	41.7%	同業者間の競争の激化	40.0%	同業者間の競争の激化	38.6%	同業者間の競争の激化	45.7%
売上の停滞・減少	36.1%	売上の停滞・減少	34.3%	売上の停滞・減少	32.9%	売上の停滞・減少	31.4%
人手不足	19.4%	人手不足	21.4%	人手不足	22.9%	人手不足	20.0%
大企業との競争の激化	13.9%	利幅の縮小	14.3%	大企業との競争の激化	14.3%	大企業との競争の激化 材料価格の上昇	14.3%
利幅の縮小	11.1%	大企業との競争の激化	12.9%	利幅の縮小 材料価格の上昇	12.9%	利幅の縮小	11.4%



【サービス業】 重点経営施策 (複数回答)

2019年4～6月期		2019年7～9月期		2019年10～12月期		2020年1～3月期	
販路を広げる	37.5%	経費を節減する	37.1%	経費を節減する	32.9%	販路を広げる	38.6%
経費を節減する	30.6%	販路を広げる	30.0%	販路を広げる	30.0%	経費を節減する	37.1%
宣伝・広告を強化する	20.8%	宣伝・広告を強化する	24.3%	宣伝・広告を強化する	30.0%	宣伝・広告を強化する	34.3%
人材を確保する	20.8%	人材を確保する	20.0%	人材を確保する	21.4%	技術力を強化する	17.1%
提携先を見つける 技術力を強化する	12.5%	提携先を見つける 労働条件を改善する	8.6%	労働条件を改善する 技術力を強化する	10.0%	人材を確保する	15.7%



建設業

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

（１）業況、売上額、受注残、施工高、収益

業況（17.6→1.8→△6.1）は2016年10～12月期以来13期ぶりに悪化に転じた。

売上額（15.0→7.0→3.5）は増加傾向がさらに弱まり、受注残（7.1→4.3→△0.8）と施工高（12.3→8.4→△3.4）は減少に転じた。収益（0.8→△0.1→△6.3）は減少幅がかなり拡大した。

来期の見通しについて、業況（△7.2予想）は今期同様の悪化幅で推移すると見込まれている。売上額（△4.2予想）は減少に転じ、受注残（△6.5予想）、施工高（△5.1予想）、収益（△10.7予想）はともに減少を強めると予想している。

（２）請負価格、材料価格、在庫数量

請負価格（4.2→△2.5→4.0）は下降から上昇に転じ、材料価格（36.3→31.6→27.3）は上昇傾向が若干弱まった。

在庫数量（△3.5→△3.7→△5.8）は不足感がやや強まった。

来期の見通しについて、請負価格（2.6予想）は今期並の水準で推移し、材料価格（30.1予想）はわずかに上昇が強まると見ている。在庫数量（△2.6予想）は不足感が緩和されると予想している。

（３）資金繰り、借入金動向

資金繰り（△2.6→△1.6→△2.2）は引続いて前期並のマイナス水準が続き、借入難易度（7.6→11.5→8.0）は容易さが多少後退した。

設備投資を「実施した」企業（20.3%→33.3%→21.1%）は前期から12.2ポイント減少した。

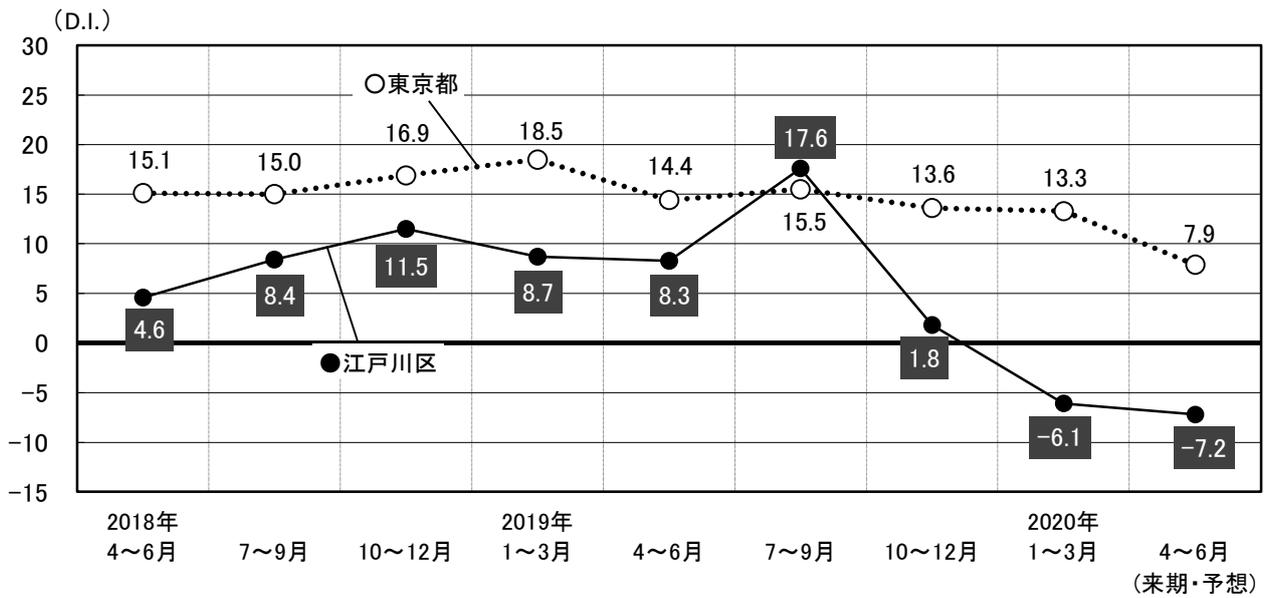
来期の見通しについて、資金繰り（△12.5予想）は厳しさが大幅に増すと予想している。

（４）経営上の問題点、重点経営施策

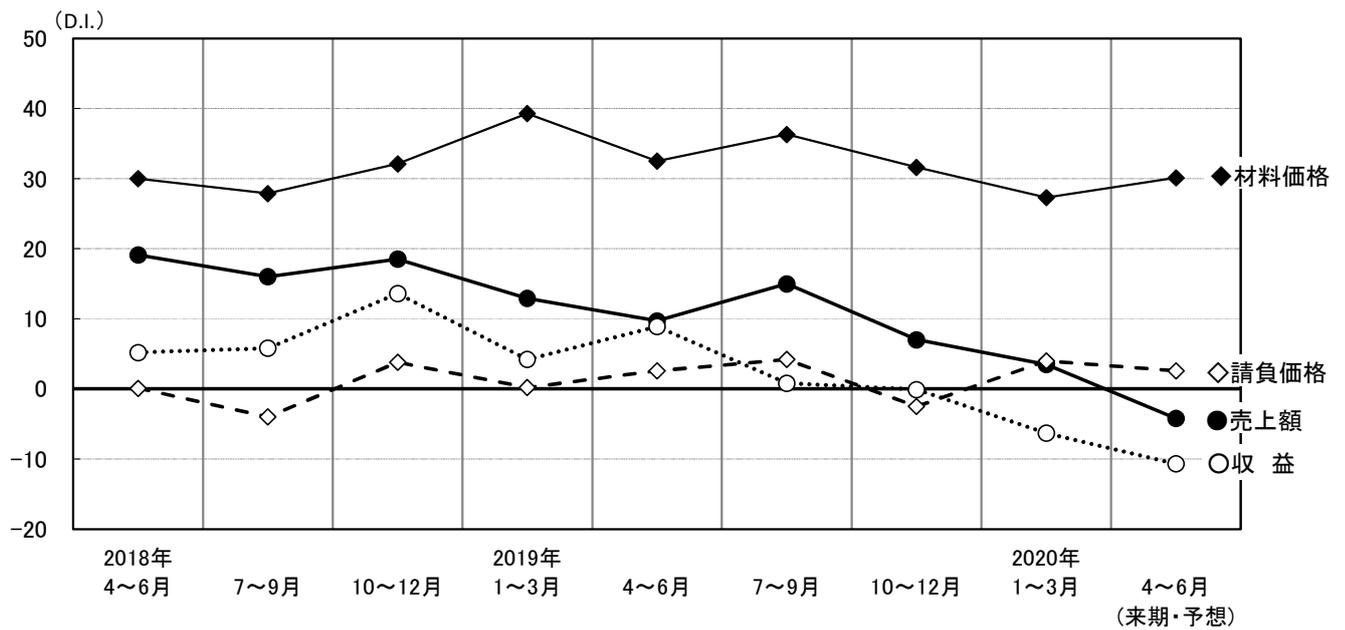
経営上の問題点は、「人手不足」（39.0%）が今期も最多となった。以下、「売上の停滞・減少」（27.1%）、「同業者間の競争の激化」（20.3%）、「利幅の縮小」、「下請の確保難」（各18.6%）、「材料価格の上昇」（15.3%）の順であった。

重点経営施策では、「経費を節減する」（42.4%）が今期は最多となった。以下、「人材を確保する」（35.6%）、「販路を広げる」（27.1%）、「情報力を強化する」、「技術力を高める」（各20.3%）、「教育訓練を強化する」（8.5%）の順であった。

【建設業】 業況（江戸川区と東京都全体の比較）

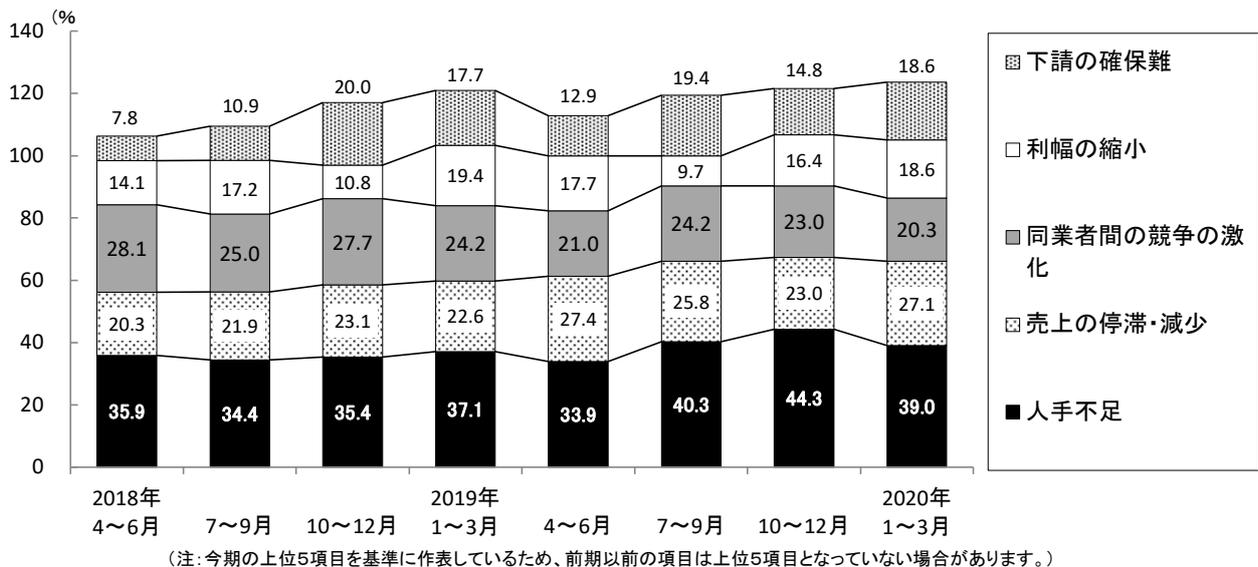


【建設業】 売上額、収益、請負価格、材料価格の推移



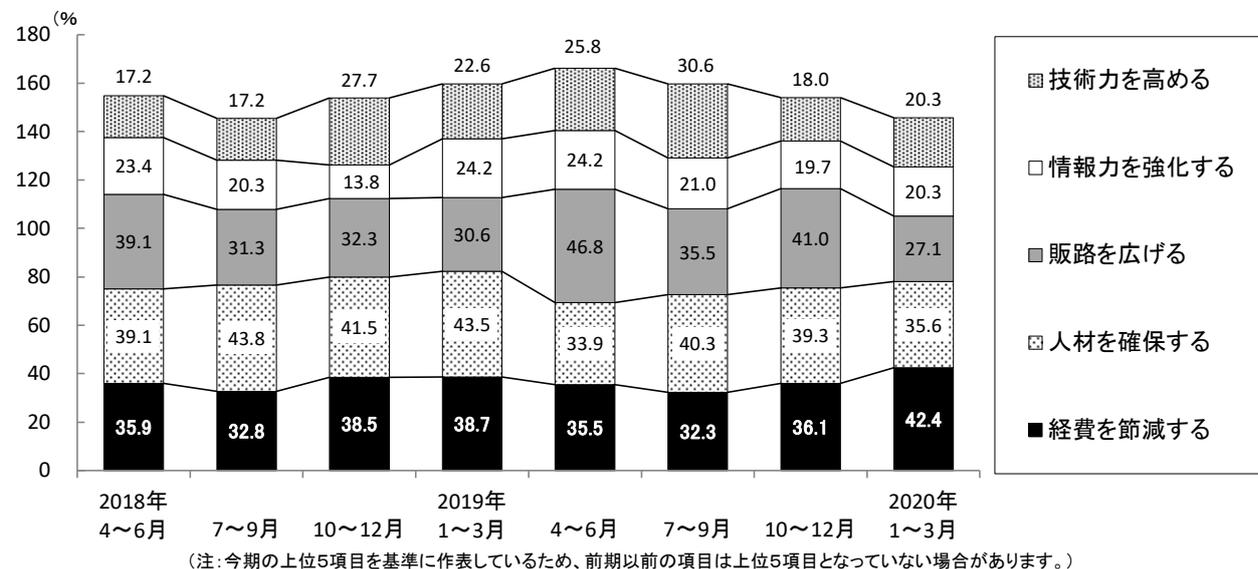
【建設業】 経営上の問題点 (複数回答)

2019年4～6月期		2019年7～9月期		2019年10～12月期		2020年1～3月期	
人手不足	33.9%	人手不足	40.3%	人手不足	44.3%	人手不足	39.0%
売上の停滞・減少	27.4%	売上の停滞・減少	25.8%	売上の停滞・減少	23.0%	売上の停滞・減少	27.1%
同業者間の競争の激化	21.0%	同業者間の競争の激化	24.2%	同業者間の競争の激化	16.4%	同業者間の競争の激化	20.3%
人件費の増加		材料価格の上昇	22.6%	人件費の増加 利幅の縮小		利幅の縮小 下請の確保難	18.6%
利幅の縮小 材料価格の上昇	17.7%	人件費の増加 下請の確保難	19.4%	下請の確保難 天候の不順	14.8%	材料価格の上昇	15.3%



【建設業】 重点経営施策 (複数回答)

2019年4～6月期		2019年7～9月期		2019年10～12月期		2020年1～3月期	
販路を広げる	46.8%	人材を確保する	40.3%	販路を広げる	41.0%	経費を節減する	42.4%
経費を節減する	35.5%	販路を広げる	35.5%	人材を確保する	39.3%	人材を確保する	35.6%
人材を確保する	33.9%	経費を節減する	32.3%	経費を節減する	36.1%	販路を広げる	27.1%
技術力を高める	25.8%	技術力を高める	30.6%	情報力を強化する	19.7%	情報力を強化する 技術力を高める	20.3%
情報力を強化する	24.2%	情報力を強化する	21.0%	技術力を高める	18.0%	教育訓練を強化する	8.5%



調査員のコメント

- ・新型コロナウイルスの影響を受け、中国の工場が停止しているため生産が間に合わない。(スリッパ、4名)
- ・商店街で店舗経営を行っているが、昔と比べて人通りも少なくなり年々経営は悪化している。加えて、ネット市場の普及により大打撃を受けている。(婦人服・寝具、1名)
- ・大型台風の影響が受注増加の要因となり、現在も受注は増加傾向にある。(建築、1名)

出典：『景況情報ガイド』都内中小企業景況調査結果 2020年1月～3月期より江戸川区分を抜粋

江戸川区独自の調査から

[景況全般について]

- ・概ね良好だったが、コロナウイルスの影響が今後大きく出てきそうなので心配。(製造業)
- ・コロナウイルスによる影響は今のところ出ていないが、この先の動向を注視している。(建設業)
- ・年度末なので公共工事が中心。特に新型コロナウイルスの影響は受けてはいない。(建設業)
- ・消費税値上げによる景気悪化とコロナウイルス流行のダブルパンチで先行きが全く見通せない状況。ウイルスの終息、消費税を0パーセントにする、現金を支給する等、今すぐの行動を期待。(建設業)
- ・新型コロナウイルスの影響で売り上げ見込みが立たず、危険な状態。全てがストップしている。(情報通信業)
- ・取引先業者間では、コロナウイルスの影響を受け、既に業績が悪化しているところがあるので。(学術研究, 専門・技術サービス業)
- ・オリンピックの影響か海岸域のインフラ需要などが低下しており、一昨年度から受注が落ち込んでいる。今年度あたりから回復傾向になると思う。(学術研究, 専門・技術サービス業)
- ・自動車修理業者だが、若者の車所有減少等で入庫に陰りがみえる。全体的に元気が無い。(サービス業)
- ・お客はコロナウイルスが報道されるようになり手控えている様子。今後どうなるか心配。(医療, 福祉)

[受注・売上・単価・仕事量等について]

- ・コロナウイルスの影響は大きく、輸出がほぼゼロになってしまった。(製造業)
- ・装置の製造なので、まだコロナウイルスの影響はでていない。(製造業)
- ・売上高は16パーセント減。(製造業)
- ・新型コロナウイルスで、受注が激減。(卸売業, 小売業)
- ・年度末の為業界的に忙しい。(建設業)
- ・年度末受注は、3月末にやや鈍ったが、概ね平年並みであった。(建設業)
- ・不景気。1・2月はほとんど仕事が無かった。3月に入り少しずつ出てきた。建築関係はコロナウイルスの影響が出始めている。(学術研究, 専門・技術サービス業)
- ・2月決算を増収増益で無事終えたが、3月は主たる業務のイベント関連がコロナウイルスの影響でほぼ全減となり、対前年比70%ダウンとなった。(サービス業)
- ・現時点で受注量への大きな影響は出ていないが、この状況が長引けば資金的に厳しくなることも想定される。(学術研究, 専門・技術サービス業)

[経営上の課題]

- ・テレワークに向けた取り組み。(卸売業, 小売業)
- ・新型コロナウイルスの影響で心身ともまいつている。現場がいつ止まるか心配している。(建設業)
- ・本人または従業員が感染しないことを第一に考えたいが、在宅業務等は業種柄とても難しい状況。(学術研究, 専門・技術サービス業)
- ・広報活動のほか学校カリキュラムの充実、学納金の見直しなど。(教育, 学習支援業)

[経営改善等に向けての取り組み]

- ・メーカーが下方修正により設備投資を控えるかもしれないので、今のうちに無理してでも多くの受注をしている。(製造業)
- ・一般売上の増加が見込めないため、公共事業への比率を増やしていつている。(卸売業, 小売業)
- ・新商品開発。時代の流れであるIoTとAIの研究を行っている。(情報通信業)
- ・お客様を含め全体的な若返り。(学術研究, 専門・技術サービス業)
- ・インフラ点検や補修計画を主体とした事業を見直し、災害関連の調査・計画系の事業を増やす。(学術研究, 専門・技術サービス業)
- ・借入の増額。(医療, 福祉)

江戸川区の企業倒産動向

(2020年1月～3月)

2020年1～3月期の江戸川区の倒産件数は、前期比100.0%増の24件(前期12件)、負債総額は同269.4%増の21億98百万円(同5億95百万円)であった。業種別にみると、件数では“卸売業”と“建設業”がともに7件で最も多く、次いで“サービス業”が3件であった。負債総額は“卸売業”が17億15百万円で最も多く、次いで“建設業”の1億83百万円であった。

江戸川区の業種別倒産動向

(単位：件・百万円)

	前年同期 2019年1～3月		前期 2019年10～12月		今期 2020年1～3月	
	件数	負債総額	件数	負債総額	件数	負債総額
製造業	0	0	4	80	1	10
卸売業	1	10	1	20	7	1,715
小売業	1	1	3	30	2	36
サービス業	1	10	1	10	3	100
建設業	4	100	3	455	7	183
不動産業	0	0	0	0	1	14
情報通信業・運輸業	1	70	0	0	1	20
宿泊業、飲食サービス業	0	0	0	0	1	20
その他	0	0	0	0	1	100
合計	8	191	12	595	24	2,198

東京都の企業倒産動向

(2020年1月～3月)

2020年1～3月期の東京都の倒産件数は、前期比6.5%減の390件(前期417件)、負債総額は同34.3%減の625億円(同951億円)であった。業種別にみると、件数では“サービス業”が86件で最も多く、次いで“卸売業”が78件であった。負債総額は“サービス業”が216億円で最も多く、以下、“卸売業”が125億円、“小売業”が68億円となった。

1. 概況

(単位：件・億円)

	前年同期 2019年 1～3月	前期 2019年 10～12月	今期 2020年 1～3月	前期比 (伸び率)	前年同期比 (伸び率)
	件数	368	417	390	-6.5%
負債総額	1,161	951	625	-34.3%	-46.2%

2. 原因別倒産動向

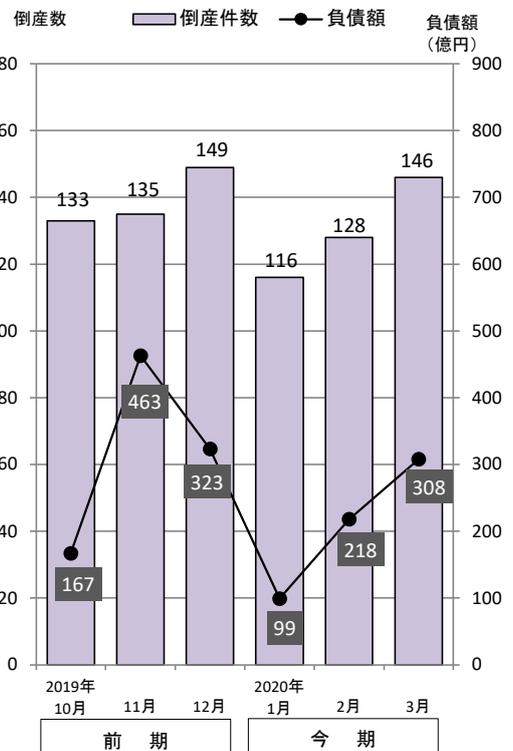
(単位：件)

	前年同期 2019年 1～3月	前期 2019年 10～12月	今期 2020年 1～3月	前期比 (伸び率)	前年同期比 (伸び率)
	販売不振	273	295	298	1.0%
既往のしわ寄せ	26	37	32	-13.5%	23.1%
売掛金等回収難 (不況型計)	2	2	4	100.0%	100.0%
放漫経営	301	334	334	0.0%	11.0%
過小資本	26	28	21	-25.0%	-19.2%
他社倒産の余波	6	12	13	8.3%	116.7%
信用性低下	22	34	19	-44.1%	-13.6%
在庫状態悪化	2	0	1	-	-50.0%
設備投資過大	0	0	0	-	-
その他	0	1	0	-100.0%	-
その他	11	8	2	-75.0%	-81.8%
合計	368	417	390	-6.5%	6.0%

3. 業種別倒産動向

(単位：件・億円)

	前年同期 2019年1～3月		前期 2019年10～12月		今期 2020年1～3月	
	件数	負債総額	件数	負債総額	件数	負債総額
製造業	17	20	38	60	24	34
卸売業	71	124	73	191	78	125
小売業	40	27	44	82	45	68
サービス業	81	306	90	80	86	216
建設業	31	53	55	66	39	47
不動産業	17	49	13	7	15	35
情報通信業・運輸業	55	45	58	71	46	47
宿泊業、飲食サービス業	42	481	29	161	39	38
その他	14	57	17	233	18	15
合計	368	1,161	417	951	390	625



注1. 以下に示す割合は区内の中小企業(全6業種=468事業所)の回答を集計したものです。業種別の分析については企業数の少ない「卸売業」「不動産業」を除いた4業種についてのみ行っています。

注2. 回答により100%にならないこともあります。

本調査結果の特徴	① 外国人と接触する機会の感触	『増えている』12.9% 『変わらない』84.0% 『減っている』3.1%
	② 外国人労働者の雇用状況と雇用予定の有無	『雇用している』7.2% 『雇用していない』92.8% 内訳「雇用する予定あり」3.9% 「雇用する予定なし」88.8%
	③ 売上に占める外国人・外国企業向け割合	『売上有る』12.7% 「売上はない」87.3%
	④ 外国向けの売上を増加させる取組み	『取組みを行っている』5.6% 『取組みは行っていない』94.5%
	⑤ 経営上注目している海外情勢	「米中貿易摩擦」24.4% 「日中関係」20.5% 「アメリカ経済・大統領選挙」12.8%

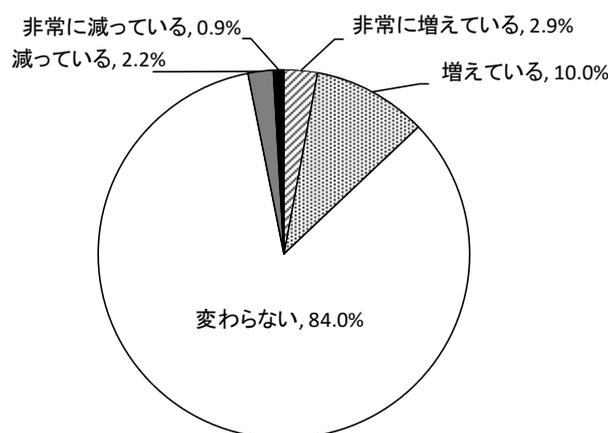
問1. 外国人と接触する機会の感触

区内の中小企業を対象に、自社を取り巻く事業環境や地域社会の中で、外国の方と接触する機会が増えているという実感があるかどうかかかったところ、「変わらない」との回答が 84.0%を占めた。「非常に増えている」(2.9%)と「増えている」(10.0%)を合わせた『増えている』は 12.9%で、「減っている」(2.2%)と「非常に減っている」(0.9%)を合わせた『減っている』は 3.1%となっている。

業種別に見ると、『増えている』とする企業は“建設業”26.3%で最も高く、以下“サービス業”(14.1%)、“小売業”(13.2%)、“製造業”(5.3%)の順であった。一方、『減っている』はすべての業種で5%未満となり、“建設業”では0.0%であった。

従業者規模別では、『増えている』とする企業は「20～39人規模」で3割以上と高い傾向が見られた。

外国人と接触する機会が増えている実感



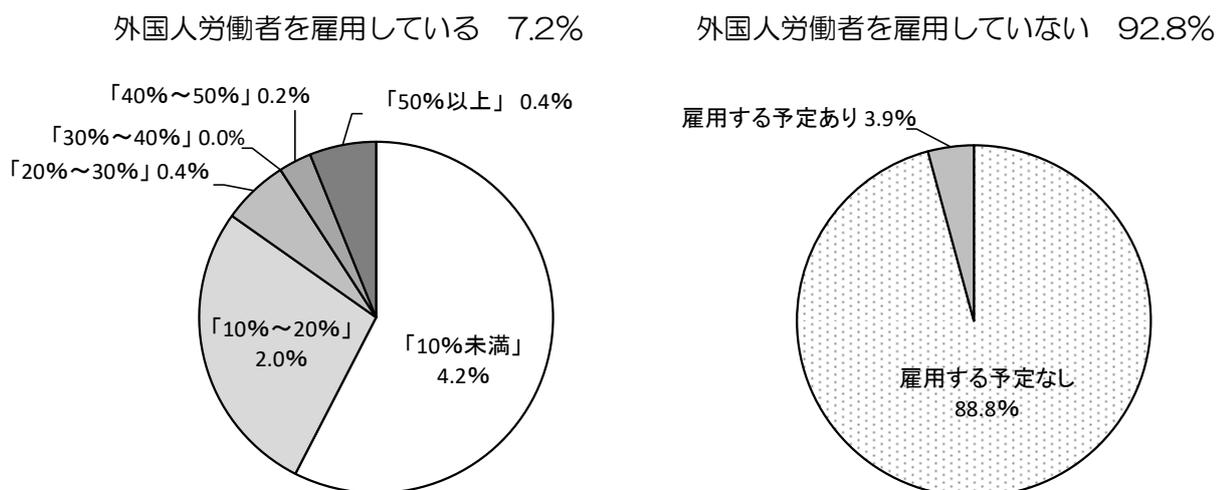
※回答により 100%にならないこともあります。

問2. 外国人労働者の雇用状況と雇用予定の有無

外国人労働者の雇用状況については、『雇用している』との企業は 7.2%にとどまり、そのうち従業員全体に占める外国人労働者の割合は、「10%未満」が 4.2%、「10%～20%」が 2.0%と、大半で 20%未満であった。また、外国人労働者を『雇用していない』企業(92.8%)では、今後「雇用する予定あり」は 3.9%、「雇用する予定はない」が 88.8%であった。

業種別に見ると、『雇用している』業種は、“建設業”が 10.2%で最も高く、以下“製造業”(8.7%)、“サービス業”(7.5%)、“小売業”(2.4%)の順であった。また、現在は外国人労働者を雇用していないが、今後「雇用する予定あり」でも“建設業”が 13.6%で最も高く、以下“製造業”(4.1%)、“小売業”(1.2%)、“サービス業”(0.0%)の順であった。

従業者規模別では、特徴的な傾向は見られなかった。



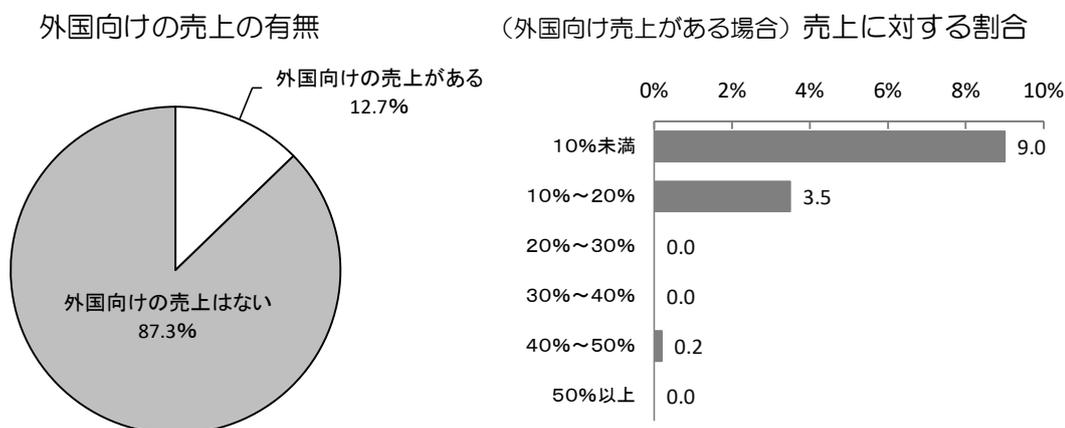
※回答により 100%にならないこともあります。

問3. 売上に占める外国人・外国企業向け割合

売上全体に占める外国人(旅行客を含む)、もしくは外国企業向けの売上(輸出を含む)の割合について調査したところ、87.3%の企業が「外国向けの売上はない」との回答であった。一方、『外国向けの売上がある』(12.7%)とした企業における外国向けの割合は、売上の「10%未満」(9.0%)と「10%～20%」(3.5%)でほぼ占めている。

業種別に見ると、『外国向けの売上がある』業種は、“サービス業”が 16.7%で最も高く、以下“小売業”(10.8%)、“製造業”(9.3%)、“建設業”(5.1%)であった。

従業者規模別では、特徴的な傾向は見られなかった。



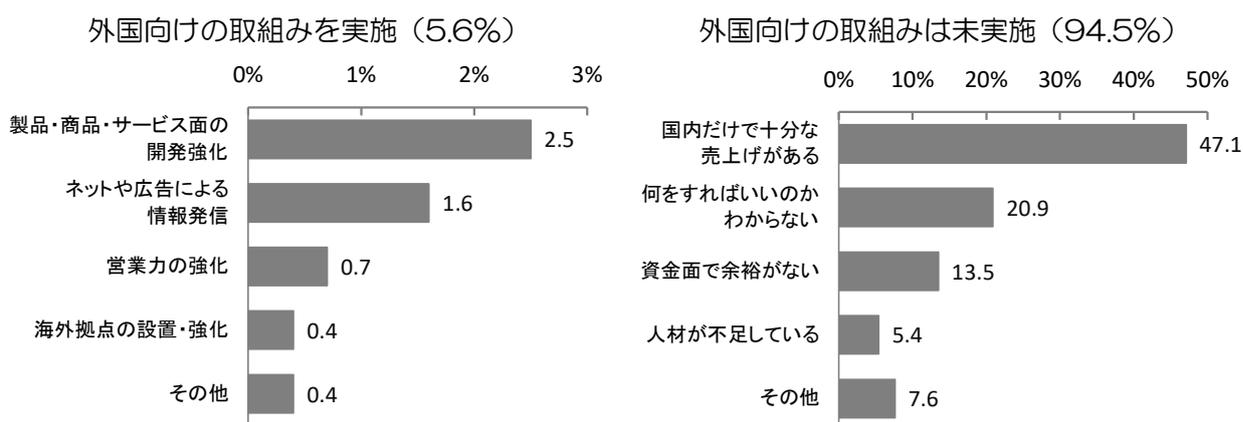
※回答により 100%にならないこともあります。

問4. 外国向けの売上を増加させる取組み

外国向けの売上を増加させるための取組みについてうかがったところ、増加させる取組みを『行っている』企業は5.6%であり、その内容は、「製品・商品・サービス面の開発強化」(2.5%)、「ネットや広告による情報発信」(1.6%)、「営業力の強化」(0.7%)、「海外拠点の設置・強化」(0.4%)などであった。一方、増加させる取組みは『行っていない』企業(94.5%)の理由としては、「国内だけで十分な売上げがある」が47.1%で最も高く、以下「何をすればいいのかわからない」(20.9%)、「資金面で余裕がない」(13.5%)、「人材が不足している」(5.4%)などであった。

業種別に外国向けの売上を増加させるための取組みを『行っている』業種は、割合が高い順に“製造業”(5.6%)、“小売業”(4.8%)、“サービス業”(4.7%)、“建設業”(0.0%)となっている。

従業者規模別では、増加させる取組みを『行っている』企業は「20～39 人規模」で2割台半ばと高い傾向が見られた。



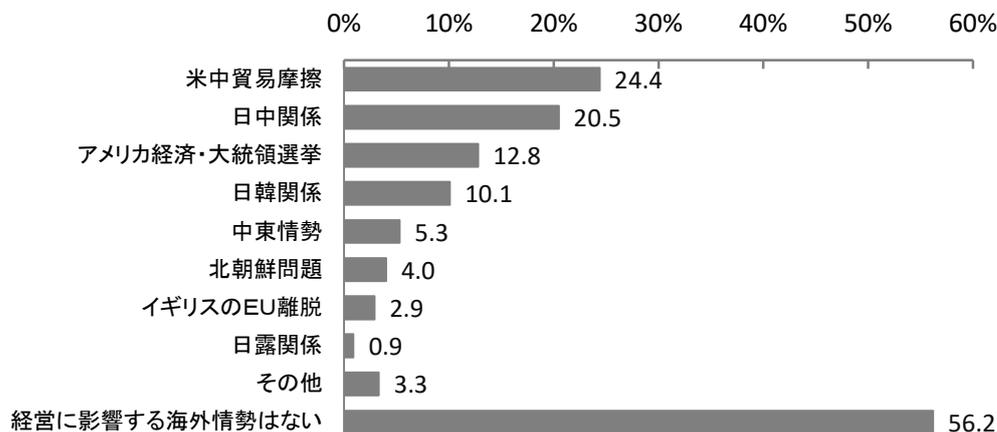
※回答により 100%にならないこともあります。

問5. 経営上注目している海外情勢

経営上、特に注目している海外情勢について、最大3項目でうかがったところ、「経営に影響する海外情勢はない」が56.2%で、『注目する海外情勢がある』(43.8%)より高い割合であった。『注目する海外情勢がある』の内訳としては、「米中貿易摩擦」が24.4%で最も高く、次いで、「日中関係」(20.5%)、「アメリカ経済・大統領選挙」(12.8%)、「日韓関係」(10.1%)などであった。

業種別に見ると、『注目する海外情勢がある』は“製造業”が50.8%で最も高く、他の3業種はいずれも3割台であった。『注目する海外情勢がある』の内訳としては、「米中貿易摩擦」と「日中関係」はともに“製造業”(31.4%・25.1%)が最も高く、「アメリカ経済・大統領選挙」と「日韓関係」はともに“サービス業”(15.2%・13.6%)が最も高い割合であった。

従業員規模別に見ると、『注目する海外情勢がある』は従業員規模が大きくなるほど割合も高くなる傾向が見られた。『注目する海外情勢がある』の内訳としては、「米中貿易摩擦」、「日中関係」、「アメリカ経済・大統領選挙」は従業員規模が大きくなるほど割合も高くなる傾向が見られた。



※回答により 100%にならないこともあります。

		問1 外国人と接触する機会が増えている実感						問2 外国人労働者の雇用割合と雇用する予定									
		回 答 数	非 常 に 増 え て い る	増 え て い る	変 わ ら な い	減 っ て い る	非 常 に 減 っ て い る	雇用している						雇用していない			
								5 0 % 以 上	4 0 % 〜 5 0 %	3 0 % 〜 4 0 %	2 0 % 〜 3 0 %	1 0 % 〜 2 0 %	1 0 % 未 満	雇 用 す る 予 定 あ り	雇 用 す る 予 定 な し		
全	業 種	450	2.9	10.0	84.0	2.2	0.9	457	0.4	0.2	-	0.4	2.0	4.2	3.9	88.8	
製	造 業	190	1.6	3.7	90.5	3.7	0.5	194	0.5	0.5	-	-	3.6	4.1	4.1	87.1	
従 業 者 規 模	1人~4人	94	1.1	4.3	90.4	3.2	1.1	96	-	1.0	-	-	-	1.0	5.2	92.7	
	5人~9人	52	1.9	3.8	90.4	3.8	-	52	1.9	-	-	-	5.8	1.9	3.8	86.5	
	10人~19人	27	3.7	3.7	88.9	3.7	-	29	-	-	-	-	10.3	6.9	3.4	79.3	
	20人~29人	8	-	-	87.5	12.5	-	8	-	-	-	-	12.5	25.0	-	62.5	
	30人~39人	1	-	-	100.0	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	100.0	
	40人~49人	1	-	-	100.0	-	-	1	-	-	-	-	-	100.0	-	-	
	50人~99人	6	-	-	100.0	-	-	6	-	-	-	-	-	16.7	-	83.3	
	100人~199人	1	-	-	100.0	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	100.0	
	200人~300人	0	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	
	形 態 ・ 立 地	問屋・商社	11	-	18.2	72.7	9.1	-	11	-	9.1	-	-	-	9.1	-	81.8
大メーカー		28	-	3.6	89.3	7.1	-	29	-	-	-	-	3.4	10.3	-	86.2	
中小メーカー・仲間業者		114	2.6	2.6	92.1	2.6	-	115	0.9	-	-	-	4.3	2.6	7.0	85.2	
小売業者		26	-	3.8	88.5	3.8	3.8	26	-	-	-	-	3.8	-	-	96.2	
最終需要家		10	-	-	100.0	-	-	12	-	-	-	-	-	8.3	-	91.7	
業 況	良 い	14	-	7.1	85.7	7.1	-	14	-	-	-	-	-	7.1	-	92.9	
	普 通	121	1.7	1.7	94.2	2.5	-	123	0.8	0.8	-	-	3.3	3.3	4.9	87.0	
	悪 い	54	1.9	7.4	83.3	5.6	1.9	56	-	-	-	-	5.4	5.4	3.6	85.7	
小	売 業	83	1.2	12.0	84.3	-	2.4	82	-	-	-	-	-	2.4	1.2	96.3	
従 業 者 規 模	1人~4人	66	1.5	10.6	84.8	-	3.0	66	-	-	-	-	-	-	-	100.0	
	5人~9人	10	-	10.0	90.0	-	-	9	-	-	-	-	-	22.2	-	77.8	
	10人~19人	3	-	-	100.0	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	100.0	
	20人~29人	4	-	50.0	50.0	-	-	4	-	-	-	-	-	-	25.0	75.0	
	30人~39人	0	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	
	40人~49人	0	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	
	50人~99人	0	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	
	100人~199人	0	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	
	200人~300人	0	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	
	形 態 ・ 立 地	駅周辺商店街	12	-	8.3	91.7	-	-	12	-	-	-	-	-	-	-	100.0
住宅地隣接商店街		45	2.2	13.3	82.2	-	2.2	45	-	-	-	-	-	2.2	2.2	95.6	
団地内商店街		2	-	-	100.0	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	100.0	
その他		22	-	13.6	81.8	-	4.5	21	-	-	-	-	-	-	-	100.0	
業 況	良 い	5	-	60.0	40.0	-	-	5	-	-	-	-	-	-	20.0	80.0	
	普 通	49	2.0	10.2	87.8	-	-	49	-	-	-	-	-	4.1	-	95.9	
	悪 い	29	-	6.9	86.2	-	6.9	28	-	-	-	-	-	-	-	100.0	
サ	ー ビ ス 業	64	6.3	7.8	82.8	1.6	1.6	66	1.5	-	-	-	1.5	4.5	-	92.4	
従 業 者 規 模	1人~4人	44	2.3	6.8	86.4	2.3	2.3	45	2.2	-	-	-	-	2.2	-	95.6	
	5人~9人	7	14.3	14.3	71.4	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	100.0	
	10人~19人	2	-	-	100.0	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	100.0	
	20人~29人	3	66.7	-	33.3	-	-	3	-	-	-	-	33.3	-	-	66.7	
	30人~39人	1	-	100.0	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	100.0	
	40人~49人	4	-	-	100.0	-	-	4	-	-	-	-	-	50.0	-	50.0	
	50人~99人	2	-	-	100.0	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	100.0	
	100人~199人	1	-	-	100.0	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	100.0	
	200人~300人	0	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	
	業 況	良 い	4	-	25.0	75.0	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	100.0
普 通		51	5.9	5.9	86.3	2.0	-	50	2.0	-	-	-	2.0	6.0	-	90.0	
悪 い		9	11.1	11.1	66.7	-	11.1	12	-	-	-	-	-	-	-	100.0	
建	設 業	57	3.5	22.8	73.7	-	-	59	-	-	-	3.4	1.7	5.1	13.6	76.3	
従 業 者 規 模	1人~4人	21	-	19.0	81.0	-	-	22	-	-	-	-	-	4.5	4.5	90.9	
	5人~9人	17	-	17.6	82.4	-	-	18	-	-	-	-	-	16.7	16.7	83.3	
	10人~19人	8	12.5	25.0	62.5	-	-	8	-	-	-	12.5	-	-	12.5	75.0	
	20人~29人	6	16.7	50.0	33.3	-	-	6	-	-	-	-	16.7	16.7	33.3	33.3	
	30人~39人	1	-	-	100.0	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	100.0	
	40人~49人	2	-	50.0	50.0	-	-	2	-	-	-	50.0	-	-	50.0	-	
	50人~99人	2	-	-	100.0	-	-	2	-	-	-	-	-	50.0	-	50.0	
	100人~199人	0	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	
	200人~300人	0	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	
	形 態 ・ 立 地	官公庁	5	-	40.0	60.0	-	-	5	-	-	-	-	-	-	20.0	80.0
大企業		10	10.0	20.0	70.0	-	-	10	-	-	-	-	-	-	20.0	80.0	
中小企業		27	3.7	11.1	85.2	-	-	28	-	-	-	3.6	3.6	10.7	14.3	67.9	
個人		10	-	30.0	70.0	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-	100.0	
業 況	良 い	9	-	11.1	88.9	-	-	9	-	-	-	-	-	-	22.2	77.8	
	普 通	37	-	21.6	78.4	-	-	38	-	-	-	2.6	-	5.3	10.5	81.6	
	悪 い	11	18.2	36.4	45.5	-	-	12	-	-	-	8.3	8.3	8.3	16.7	58.3	

		問3 売上に占める外国人・外国企業向け売上割合							問4 外国向け売上げを増加させる取組みの有無										
		外国向けの売上有る						外国向けの売上はない	取組みを行っている					取組みを行っていない					
回答数		50%以上	40% 50%	30% 40%	20% 30%	10% 20%	10%未満		製品・商品の開発・強化	ネットや広告による情報	営業力の強化	海外拠点の設置・強化	その他	国内だけで十分な売上げがある	何をすればいいかわからない	資金面で余裕がない	人材が不足している	その他	
全業種	457	-	0.2	-	-	3.5	9.0	87.3	446	2.5	1.6	0.7	0.4	0.4	47.1	20.9	13.5	5.4	7.6
製造業	193	-	0.5	-	-	3.6	5.2	90.7	190	2.6	1.1	1.1	0.5	1.1	47.9	20.0	12.6	6.8	6.3
従業者規模																			
1人~4人	96	-	1.0	-	-	1.0	4.2	93.8	93	-	1.1	1.1	-	1.1	36.6	28.0	15.1	9.7	7.5
5人~9人	52	-	-	-	-	5.8	1.9	92.3	51	5.9	-	-	-	2.0	56.9	15.7	11.8	3.9	3.9
10人~19人	28	-	-	-	-	-	7.1	92.9	29	3.4	3.4	-	-	-	62.1	6.9	10.3	3.4	10.3
20人~29人	8	-	-	-	-	-	37.5	12.5	50.0	8	12.5	-	-	12.5	-	-	-	12.5	-
30人~39人	1	-	-	-	-	-	-	100.0	1	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-
40人~49人	1	-	-	-	-	-	-	100.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
50人~99人	6	-	-	-	-	-	33.3	66.7	6	-	16.7	-	-	66.7	-	16.7	-	-	-
100人~199人	1	-	-	-	-	-	-	100.0	1	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-
200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
形態・立地																			
問屋・商社	11	-	-	-	-	-	9.1	90.9	11	-	9.1	-	-	9.1	36.4	27.3	-	18.2	-
大メーカー	28	-	-	-	-	-	3.6	96.4	29	-	3.4	3.4	-	-	58.6	20.7	3.4	3.4	6.9
中小メーカー・仲間業者	115	-	0.9	-	-	4.3	2.6	92.2	112	3.6	-	0.9	0.9	-	45.5	23.2	12.5	5.4	8.0
小売業者	26	-	-	-	-	7.7	15.4	76.9	26	3.8	-	-	-	3.8	50.0	11.5	26.9	3.8	-
最終需要家	12	-	-	-	-	-	8.3	91.7	11	-	-	-	-	-	45.5	-	18.2	27.3	9.1
業況																			
良い	14	-	-	-	-	14.3	-	85.7	13	-	-	7.7	-	53.8	23.1	-	15.4	-	-
普通	123	-	-	-	-	3.3	2.4	94.3	122	3.3	0.8	0.8	-	0.8	54.1	18.0	12.3	6.6	3.3
悪い	55	-	1.8	-	-	1.8	12.7	83.6	54	1.9	1.9	1.9	-	1.9	31.5	24.1	16.7	5.6	14.8
小売業	193	-	0.5	-	-	3.6	5.2	90.7	83	1.2	3.6	-	-	-	45.8	21.7	18.1	3.6	6.0
従業者規模																			
1人~4人	96	-	1.0	-	-	1.0	4.2	93.8	66	-	3.0	-	-	-	47.0	19.7	19.7	4.5	6.1
5人~9人	52	-	-	-	-	5.8	1.9	92.3	10	10.0	-	-	-	-	50.0	20.0	10.0	-	10.0
10人~19人	28	-	-	-	-	-	7.1	92.9	3	-	-	-	-	-	33.3	33.3	33.3	-	-
20人~29人	8	-	-	-	-	-	37.5	12.5	50.0	4	-	25.0	-	-	25.0	50.0	-	-	-
30人~39人	1	-	-	-	-	-	-	100.0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
40人~49人	1	-	-	-	-	-	-	100.0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
50人~99人	6	-	-	-	-	-	33.3	66.7	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
100人~199人	1	-	-	-	-	-	-	100.0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
形態・立地																			
駅周辺商店街	11	-	-	-	-	-	9.1	90.9	12	-	-	-	-	-	58.3	41.7	-	-	-
住宅地隣接商店街	28	-	-	-	-	-	3.6	96.4	45	2.2	6.7	-	-	-	53.3	20.0	6.7	6.7	4.4
団地内商店街	115	-	0.9	-	-	4.3	2.6	92.2	2	-	-	-	-	-	50.0	50.0	-	-	-
その他	26	-	-	-	-	7.7	15.4	76.9	22	-	-	-	-	-	22.7	13.6	50.0	-	13.6
業況																			
良い	14	-	-	-	-	14.3	-	85.7	5	-	40.0	-	-	-	40.0	-	-	20.0	-
普通	123	-	-	-	-	3.3	2.4	94.3	49	-	2.0	-	-	-	53.1	26.5	10.2	4.1	4.1
悪い	55	-	1.8	-	-	1.8	12.7	83.6	29	3.4	-	-	-	-	34.5	17.2	34.5	-	10.3
サービス業	66	-	-	-	-	6.1	10.6	83.3	64	3.1	1.6	-	-	-	42.2	28.1	15.6	-	9.4
従業者規模																			
1人~4人	45	-	-	-	-	4.4	8.9	86.7	43	2.3	-	-	-	-	30.2	37.2	20.9	-	9.3
5人~9人	7	-	-	-	-	-	28.6	71.4	7	-	-	-	-	-	71.4	14.3	-	14.3	
10人~19人	3	-	-	-	-	-	-	100.0	3	-	-	-	-	-	33.3	33.3	-	33.3	
20人~29人	3	-	-	-	-	33.3	-	66.7	3	-	33.3	-	-	-	33.3	-	33.3	-	-
30人~39人	1	-	-	-	-	-	-	100.0	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
40人~49人	4	-	-	-	-	-	-	100.0	4	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-
50人~99人	2	-	-	-	-	-	-	100.0	2	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-
100人~199人	1	-	-	-	-	100.0	-	-	1	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-
200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
業況																			
良い	4	-	-	-	-	-	25.0	75.0	4	25.0	-	-	-	-	50.0	-	-	-	25.0
普通	51	-	-	-	-	5.9	9.8	84.3	51	2.0	-	-	-	-	47.1	29.4	15.7	-	5.9
悪い	11	-	-	-	-	9.1	9.1	81.8	9	-	11.1	-	-	-	11.1	33.3	22.2	-	22.2
建設業	59	-	-	-	-	-	5.1	94.9	53	-	-	-	-	-	49.1	15.1	11.3	9.4	15.1
従業者規模																			
1人~4人	22	-	-	-	-	-	9.1	90.9	20	-	-	-	-	-	40.0	15.0	20.0	10.0	15.0
5人~9人	18	-	-	-	-	-	5.6	94.4	15	-	-	-	-	-	40.0	13.3	-	20.0	26.7
10人~19人	8	-	-	-	-	-	-	100.0	8	-	-	-	-	-	75.0	25.0	-	-	-
20人~29人	6	-	-	-	-	-	-	100.0	5	-	-	-	-	-	60.0	20.0	-	20.0	-
30人~39人	1	-	-	-	-	-	-	100.0	1	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-
40人~49人	2	-	-	-	-	-	-	100.0	2	-	-	-	-	-	50.0	-	50.0	-	-
50人~99人	2	-	-	-	-	-	-	100.0	2	-	-	-	-	-	50.0	-	50.0	-	-
100人~199人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
形態・立地																			
官公庁	5	-	-	-	-	-	-	100.0	5	-	-	-	-	-	40.0	20.0	20.0	-	20.0
大企業	10	-	-	-	-	-	10.0	90.0	10	-	-	-	-	-	80.0	-	20.0	-	-
中小企業	28	-	-	-	-	-	3.6	96.4	24	-	-	-	-	-	33.3	25.0	4.2	16.7	20.8
個人	11	-	-	-	-	-	9.1	90.9	9	-	-	-	-	-	55.6	11.1	11.1	-	22.2
業況																			
良い	9	-	-	-	-	-	-	100.0	8	-	-	-	-	-	62.5	12.5	-	-	25.0
普通	38	-	-	-	-	-	5.3	94.7	34	-	-	-	-	-	52.9	17.6	5.9	14.7	8.8
悪い	12	-	-	-	-	-	8.3	91.7	11	-	-	-	-	-	27.3	9.1	36.4	-	27.3

問5 経営上特に注目している海外情勢

		回答数	米中貿易摩擦	日中関係	アメリカ経済・大統領選挙	日韓関係	中東情勢	北朝鮮問題	イギリスのEU離脱	日露関係	その他	経営に影響する海外情勢はない	
全業種		454	24.4	20.5	12.8	10.1	5.3	4.0	2.9	0.9	3.3	56.2	
製造業	製造業	191	31.4	25.1	11.5	11.5	5.8	3.7	3.1	1.6	3.7	49.2	
	従業者規模	1人～4人	94	24.5	18.1	5.3	6.4	4.3	1.1	2.1	3.2	4.3	61.7
		5人～9人	52	34.6	25.0	11.5	13.5	5.8	5.8	3.8	-	3.8	44.2
		10人～19人	28	35.7	39.3	21.4	25.0	10.7	10.7	3.6	-	3.6	32.1
		20人～29人	8	62.5	37.5	62.5	12.5	12.5	-	12.5	-	-	12.5
		30人～39人	1	100.0	100.0	-	100.0	-	-	-	-	-	-
		40人～49人	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		50人～99人	6	33.3	33.3	-	-	-	-	-	-	-	50.0
		100人～199人	1	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
		200人～300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	形態・立地	問屋・商社	11	45.5	45.5	9.1	9.1	9.1	-	-	-	9.1	27.3
		大メーカー	29	44.8	27.6	24.1	24.1	13.8	3.4	-	3.4	3.4	31.0
		中小メーカー・仲間業者	114	31.6	22.8	11.4	9.6	5.3	5.3	4.4	0.9	3.5	50.0
		小売業者	26	19.2	23.1	-	11.5	-	-	3.8	3.8	3.8	65.4
		最終需要家	10	10.0	30.0	10.0	-	-	-	-	-	-	70.0
	業況	良い	14	35.7	21.4	21.4	14.3	14.3	-	14.3	7.1	7.1	35.7
		普通	120	33.3	26.7	8.3	12.5	7.5	4.2	0.8	0.8	2.5	47.5
悪い		56	26.8	23.2	16.1	8.9	-	3.6	5.4	1.8	5.4	55.4	
小売業	83	15.7	14.5	8.4	6.0	3.6	3.6	1.2	-	1.2	65.1		
従業者規模	1人～4人	66	13.6	13.6	6.1	6.1	1.5	4.5	1.5	-	-	68.2	
	5人～9人	10	20.0	20.0	20.0	10.0	-	-	-	-	-	60.0	
	10人～19人	3	33.3	33.3	33.3	-	33.3	-	-	-	-	33.3	
	20人～29人	4	25.0	-	-	-	25.0	-	-	-	25.0	50.0	
	30人～39人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	40人～49人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	50人～99人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	100人～199人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	200人～300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
形態・立地	駅周辺商店街	12	-	33.3	-	-	-	-	-	-	8.3	58.3	
	住宅地隣接商店街	45	24.4	13.3	8.9	6.7	4.4	2.2	2.2	-	-	60.0	
	団地内商店街	2	-	-	-	-	-	50.0	-	-	-	50.0	
	その他	22	9.1	9.1	13.6	9.1	4.5	4.5	-	-	-	77.3	
業況	良い	5	40.0	-	-	-	20.0	-	-	-	-	60.0	
	普通	49	12.2	18.4	8.2	8.2	-	4.1	2.0	-	2.0	59.2	
	悪い	29	17.2	10.3	10.3	3.4	6.9	3.4	-	-	-	75.9	
サービス業	66	13.6	15.2	15.2	13.6	4.5	4.5	3.0	1.5	3.0	65.2		
従業者規模	1人～4人	45	4.4	8.9	8.9	8.9	4.4	4.4	2.2	2.2	-	75.6	
	5人～9人	7	14.3	-	28.6	14.3	-	-	-	-	14.3	57.1	
	10人～19人	3	33.3	33.3	33.3	-	-	-	-	-	-	66.7	
	20人～29人	3	33.3	33.3	-	33.3	33.3	-	-	-	33.3	33.3	
	30人～39人	1	-	100.0	-	100.0	-	-	-	-	-	-	
	40人～49人	4	25.0	25.0	50.0	25.0	-	-	25.0	-	-	50.0	
	50人～99人	2	100.0	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-	-	
	100人～199人	1	100.0	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-	
	200人～300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
業況	良い	4	25.0	25.0	25.0	25.0	-	-	25.0	-	-	50.0	
	普通	51	11.8	11.8	13.7	9.8	3.9	5.9	2.0	2.0	-	70.6	
	悪い	11	18.2	27.3	18.2	27.3	9.1	-	-	-	18.2	45.5	
建設業	58	17.2	19.0	6.9	10.3	6.9	1.7	-	-	5.2	63.8		
従業者規模	1人～4人	22	4.5	18.2	4.5	4.5	-	4.5	-	-	9.1	63.6	
	5人～9人	17	11.8	17.6	-	11.8	5.9	-	-	-	-	82.4	
	10人～19人	8	37.5	12.5	25.0	12.5	37.5	-	-	-	12.5	37.5	
	20人～29人	6	33.3	33.3	16.7	16.7	-	-	-	-	-	50.0	
	30人～39人	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	
	40人～49人	2	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	
	50人～99人	2	50.0	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-	50.0	
	100人～199人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	200人～300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
形態・立地	官公庁	5	20.0	40.0	20.0	-	20.0	-	-	-	20.0	20.0	
	大企業	10	40.0	50.0	10.0	20.0	10.0	-	-	-	-	30.0	
	中小企業	27	7.4	7.4	3.7	3.7	3.7	-	-	-	3.7	85.2	
	個人	11	9.1	-	9.1	18.2	-	9.1	-	-	9.1	72.7	
業況	良い	9	11.1	-	11.1	11.1	-	11.1	-	-	11.1	66.7	
	普通	37	13.5	27.0	5.4	8.1	10.8	-	-	-	5.4	62.2	
	悪い	12	33.3	8.3	8.3	16.7	-	-	-	-	-	66.7	

東京都全体の中小企業の景況 (2020年1月～3月期)

業況は予想を上回る悪化、5期連続で厳しさが強まる ～新型コロナウイルスの影響も～

都内中小企業の景況・6業種合計 (D.I.)



業況判断DI(季節調整済、「良い」企業割合-「悪い」企業割合)は-8.1と前期より1.9ポイント低下し、業況は予想を上回り、2019年1月～3月期より5期連続で悪化して厳しさが強まっている。

業種別に見ると、製造業・卸売業において業況の悪化と売上額・収益の減少が予想を上回り、不動産業は3期連続で好調感が後退した。小売業・サービス業ともに厳しさを強める傾向にあり、建設業は売上額・収益の増加が弱まって推移している。消費税の影響に新型コロナウイルス拡大による社会・経済への打撃の影響が追い討ちをかけている。

来期は、新型コロナウイルスの影響が各業種に及び、製造業・卸売業・小売業・サービス業において更に業況が悪化すると見ており、建設業・不動産の好感度が弱まると予想している。

	前期	今期	増減	来期予想	今期との増減
製造業	-9.0	-13.0	-4.0	-14.2	-1.2
卸売業	-10.9	-14.7	-3.8	-18.2	-3.5
小売業	-18.8	-19.2	-0.4	-22.7	-3.5
サービス業	-2.6	-2.8	-0.2	-5.1	-2.3
建設業	13.6	13.3	-0.3	7.9	-5.4
不動産業	5.2	2.1	-3.1	1.2	-0.9
総合	-6.2	-8.1	-1.9	-10.8	-2.7

※前期(2019年10～12月) 来期(2020年4～6月)

<製造業>

業況は予想以上に悪化し、5期連続で厳しさが強まっている。売上額・受注残・収益ともに前期よりさらに減少幅が拡大した。価格面では販売価格がわずかながら下降へ転じ、原材料価格は上昇が弱まっている。資金繰りは前期並の厳しさが続き、在庫は前期同様にわずかな過剰感が続いている。

経営上の問題点の上位項目は前期同様に、「売上の停滞・減少」(39%)、「同業者間の競争の激化」(26%)、「人手不足」(17%)の順となっている。重点経営施策の上位項目についても前期同様変わらず、「販路を広げる」(56%)、「経費を節減する」(41%)、「人材を確保する」(17%)の順となった。

来期の業況は今期並かそれ以上の厳しさが続いて推移すると予想している。売上額・受注残・収益についても今期並の減少で推移すると見ている。価格面では販売価格は上昇が止まり、原材料価格の上昇も弱まると予想している。

<小売業>

業況は前期同様ながら厳しさを強める傾向にある。売上額は前期並の減少で推移し、収益はわずかに減少が強まった。価格面では販売価格・仕入価格の上昇は弱まりやや落ち着きを見せた。資金繰りは前期同様の苦しさで推移し、人手の不足感も続いている。

経営上の問題点の上位項目は前期同様に、「売上の停滞・減少」(41%)、「大型店との競争の激化」(26%)、「同業者間の競争の激化」(24%)が上位となっている。重点経営施策の上位項目も変わらず、「経費を節減する」(40%)、「品揃えを改善する」(31%)、「宣伝・広告を強化する」(23%)の順となった。

来期の業況は悪化度を強め、厳しさが強まると予想している。売上額・収益ともに今期よりも減少幅が拡大すると見ている。価格面では販売価格は今期並に推移し、仕入価格はわずかに上昇が弱まると予想している。

<サービス業>

業況は前期並の厳しさを推移している。売上額は前期並の減少が続き、収益もわずかに減益幅が拡大した。価格面では料金価格が前期並のゆるやかな上昇で推移し、材料価格も前期同様の強い上昇傾向が続いている。資金繰りは前期同様の厳しさを推移し、人手は引続き強い不足状態が続いている。

経営上の問題点の上位項目は、1位に「同業者間の競争の激化」(35%)、2位に「売上の停滞・減少」「人手不足」が同率29%となり、4位は「人件費の増加」(19%)となっている。重点経営施策の上位項目については前期同様に、「販路を広げる」(37%)、「経費を節減する」(36%)、「人材を確保する」(25%)が続いている。

来期の業況は悪化傾向を強めると予想している。売上額・収益ともに減少を強めて推移すると見ている。価格面では料金価格がゆるやかな上昇、材料価格も今期同様の上昇で推移すると予想している。

<建設業>

業況は前期同様の好調感で推移した。売上額・受注残・施工高・収益ともに増加傾向が一般し弱含みで推移した。価格面は請負価格が前期並の上昇が続き、材料価格の上昇は弱まっている。資金繰りはやや厳しさが見られ、人手はわずかながら不足感が緩和した。

経営上の問題点の上位項目は前期同様に、「人手不足」(42%)、「同業者間の競争の激化」(28%)、「売上の停滞・減少」(22%)の順となっている。重点経営施策の上位項目は、1位に「経費を節減する」(42%)、2位に「人材を確保する」(41%)、3位に「販路を広げる」(38%)が続いている。

来期の業況は続いていた好調感が弱まると予想している。売上額・受注残・施工高・収益のいずれも増加はしても大幅に縮小すると予想している。価格面では請負価格・材料価格とともに上昇がさらに弱まると見ている。資金繰りはわずかながら苦しさが強まると予想している。

(一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ)

江戸川区と東京都全体の比較表

(2020年1月～3月期)

製造業

【今期実績の比較】

	全体		食料品		一般、金型、電気、輸送、精密機械器具		金属製品、建設用金属製品		パルプ・紙・紙加工品、出版業、印刷業、製版業、製本業		パルプ・紙、印刷、製本業		木材・木製品、家具・装備品		繊維工業、衣服・その他繊維製品		プラスチック製品		
	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	
業況	-19	-13	-16	-13	-10	-6	-23	-12	-28	-22	-28	-21	-30	-15	-42	-15	7	-14	
売上額	-18	-11	-22	-14	-4	-6	-24	-13	-19	-14	-19	-13	-15	-15	-45	-10	14	-9	
受注残	-16	-10	-22	-11	0	-5	-28	-14	-11	-12	-11	-13	-10	-14	-33	-10	9	-9	
収益	-18	-13	-11	-19	-3	-9	-30	-14	-23	-14	-23	-14	-22	-17	-43	-14	14	-10	
販売価格	1	0	-7	-1	6	2	-2	-1	2	-3	2	-4	-6	-3	-17	-3	16	2	
原材料価格	18	15	18	18	21	14	13	15	16	14	16	14	25	17	-5	18	21	17	
原材料在庫	0	2	0	-2	8	3	0	0	-4	1	-4	-1	6	5	-7	3	9	5	
資金繰り	-8	-10	-12	-11	9	-6	-23	-9	-11	-15	-11	-15	-17	-14	-16	-11	6	-11	
雇用	残業時間	-5	-3	-8	-6	3	-1	-10	-2	-4	-5	-4	-5	0	-5	0	-1	0	-2
	人手	-17	-13	-15	-12	-16	-16	-10	-13	-25	-10	-25	-9	-14	-14	0	-17	-15	-11
同期比	売上額	-14	-12	0	-12	5	-5	-21	-14	-33	-14	-33	-13	-14	-6	-33	-14	20	-14
	収益	-20	-14	0	-23	-3	-8	-21	-15	-42	-17	-42	-17	-22	-15	-33	-17	15	-13
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	37	39	39	38	34	35	38	36	50	49	50	47	14	42	33	35	30	37
	② 同業者間の競争の激化	20	26	23	26	13	26	17	19	29	37	29	38	36	26	25	33	10	22
	③ 人手不足	18	17	23	19	24	20	10	17	17	14	17	13	14	13	8	19	25	12
	④ 利幅の縮小	17	16	-	8	11	17	17	16	29	18	29	18	29	13	-	12	15	19
	⑤ 原材料高	12	13	8	26	11	10	10	13	8	11	8	11	14	13	25	13	15	13
重点経営施策	① 販路を広げる	48	56	62	64	50	53	35	51	50	61	50	61	57	59	42	53	50	55
	② 経費を節減する	42	41	39	37	45	39	31	42	42	45	42	45	36	40	50	47	30	39
	③ 人材を確保する	17	17	15	16	21	20	17	17	17	12	17	11	21	20	8	16	25	15
	④ 情報力を強化する	13	14	8	12	16	15	7	13	21	17	21	15	14	10	17	11	-	11
	⑤ 新製品・技術を開発する	9	11	15	16	16	13	10	7	4	8	4	7	-	4	8	11	10	12
借入の難易度	-3	0	-13	-8	8	4	-4	1	-28	-3	-28	-2	-18	-9	-20	-10	27	1	

【来期見通しの比較】

業況	-22	-14	-8	-3	-16	-7	-34	-15	-35	-23	-35	-23	-33	-17	-44	-23	-8	-16	
売上額	-19	-11	-4	1	-14	-5	-30	-11	-25	-16	-25	-16	-8	-13	-29	-15	-12	-13	
受注残	-16	-10	-7	-7	-9	-5	-33	-13	-20	-15	-20	-16	-7	-11	-18	-14	-3	-11	
収益	-18	-12	-16	-7	-11	-8	-23	-11	-29	-18	-29	-18	-16	-12	-29	-12	-11	-13	
販売価格	-3	-1	10	2	4	0	-5	-2	-9	-5	-9	-6	-15	-4	-10	0	4	1	
原材料価格	14	13	16	15	14	13	5	11	10	11	10	11	17	14	1	15	21	17	
原材料在庫	-1	1	1	0	1	0	-3	0	-3	1	-3	-1	10	7	0	4	7	3	
資金繰り	-11	-10	-14	-9	4	-7	-30	-10	-15	-15	-15	-15	-17	-14	-14	-12	0	-9	
雇用	残業時間	-5	-4	-8	-2	-5	-4	-7	-4	0	-6	0	-5	7	-5	0	-4	-16	-8
	人手	-16	-12	-15	-13	-16	-14	-7	-12	-21	-9	-21	-7	-14	-16	0	-14	-16	-8

* 季節変動調整済D-Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D-Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

小売業

【今期実績の比較】

	全 体		家具・じゅう器、 家電・家庭用機械		飲食料品		衣服、呉服、 身の回り品		
	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	
業況	-29	-19	-55	-17	-22	-19	-24	-30	
売上額	-16	-15	-52	-16	-1	-15	-7	-24	
収益	-19	-16	-53	-14	-1	-15	-6	-23	
販売価格	0	3	-9	0	7	8	5	-3	
仕入価格	10	14	-10	9	13	17	9	7	
在庫	2	3	22	3	-4	2	3	10	
資金繰り	-12	-13	-21	-8	-1	-11	-2	-18	
雇用	残業時間	-5	-1	-11	-1	0	1	0	-1
	人手	-8	-9	-11	-8	-3	-12	0	-3
同期比	売上額	-19	-17	-33	-15	-6	-15	-8	-28
	収益	-21	-19	-44	-16	-3	-15	-15	-29
	販売価格	5	4	0	3	18	9	-8	-4
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	38	41	22	41	42	37	39	52
	② 大型店との競争の激化	31	26	44	36	21	30	62	27
	③ 同業者間の競争の激化	24	24	11	21	15	22	54	27
	④ 商店街の集客力の低下	14	15	33	12	6	15	15	17
	⑤ 仕入先からの値上げ要請	9	7	22	5	12	8	-	4
重点経営施策	① 経費を節減する	40	40	78	38	27	40	23	33
	② 品揃えを改善する	29	31	11	27	39	32	39	40
	③ 売れ筋商品を取り扱う	21	18	22	16	18	21	31	20
	④ 宣伝・広告を強化する	17	23	11	23	9	20	31	26
	⑤ 不動産の有効活用を図る	7	2	-	1	6	1	-	3
借入の難易度	-16	-7	-13	-5	-19	-7	-11	-10	

【来期見通しの比較】

業況	-33	-23	-54	-21	-30	-20	-27	-32	
売上額	-18	-18	-53	-18	-4	-15	-6	-26	
収益	-21	-18	-52	-16	-6	-17	-4	-25	
販売価格	2	2	0	-3	8	7	4	-4	
仕入価格	11	12	0	9	11	14	8	5	
在庫	2	1	21	3	-5	1	3	9	
資金繰り	-14	-13	-21	-9	-2	-12	-9	-17	
雇用	残業時間	-6	-1	-11	0	0	1	0	0
	人手	-8	-9	-11	-8	-3	-11	0	-3

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、収益、販売価格、仕入価格、在庫、資金繰り

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

サービス業

【今期実績の比較】

		全 体	
		江戸川区	全都
業況		-11	-3
売上額		-11	-2
収益		-15	-4
料金価格		3	6
材料価格		20	14
資金繰り		-18	-6
雇用	残業時間	-11	-1
	人手	-13	-23
同期比	売上額	-14	-2
	収益	-19	-4
経営上の問題点	① 同業者間の競争の激化	46	35
	② 売上の停滞・減少	31	29
	③ 人手不足	20	29
	④ 材料価格の上昇	14	7
	⑤ 大企業との競争の激化	14	6
重点経営施策	① 販路を広げる	39	37
	② 経費を節減する	37	36
	③ 宣伝・広告を強化する	34	21
	④ 技術力を強化する	17	12
	⑤ 人材を確保する	16	25
借入の難易度		-16	-1

建設業

【今期実績の比較】

		全 体	
		江戸川区	全都
業況		-6	13
売上額		4	9
受注残		-1	10
施工高		-3	9
収益		-6	6
請負価格		4	8
材料価格		27	27
在庫		-6	0
資金繰り		-2	-2
雇用	残業時間	5	2
	人手	-39	-31
同期比	売上額	3	10
	収益	0	6
経営上の問題点	① 人手不足	39	42
	② 同業者間の競争の激化	27	22
	③ 売上の停滞・減少	20	28
	④ 人件費の増加	19	16
	⑤ 利幅の縮小	19	13
重点経営施策	① 販路を広げる	42	42
	② 人材を確保する	36	41
	③ 経費を節減する	27	38
	④ 情報力を強化する	20	21
	⑤ 技術力を高める	20	17
借入の難易度		8	7

【来期見通しの比較】

業況		-20	-5
売上額		-19	-4
収益		-18	-6
料金価格		-3	5
材料価格		22	13
資金繰り		-20	-6
雇用	残業時間	-4	-1
	人手	-13	-23

【来期見通しの比較】

業況		-7	8
売上額		-4	3
受注残		-7	4
施工高		-5	3
収益		-11	1
請負価格		3	4
材料価格		30	24
在庫		-3	-1
資金繰り		-13	-4
雇用	残業時間	2	-1
	人手	-36	-31

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。

【サービス業】:業況、売上額、収益、料金価格、材料価格、資金繰り

【建設業】:業況、売上額、受注残、施工高、収益、請負価格、材料価格、在庫、資金繰り

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

江戸川区の業種別転記表

(2020年1月～3月期)

製造業

転記表 No.1

2020年1月～3月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	2018年		2018年		2018年		2019年		2019年		2019年		2019年		2020年		対 前期比	2020年 4～6月 期
		4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	1月～3月期	1月～3月期				
業 況	良 い	11.7	10.2	12.2	8.4	15.3	11.0	16.0	13.1	15.9	13.1	14.2	13.7	11.2	10.8	7.7	7.9		7.9
	普 通	65.0	71.3	63.9	71.4	61.5	71.0	60.5	67.7	62.0	68.8	63.5	63.1	66.4	66.5	63.4	66.2		60.5
	悪 い	23.3	18.5	23.9	20.2	23.2	18.0	23.5	19.2	22.1	18.1	22.3	23.2	22.4	22.7	28.9	25.9		31.6
	D・I	-11.6	-8.3	-11.7	-11.8	-7.9	-7.0	-7.5	-6.1	-6.2	-5.0	-8.1	-9.5	-11.2	-11.9	-21.2	-18.0		-23.7
	修正値	-12.0	-8.4	-11.6	-12.8	-9.6	-8.7	-7.9	-6.5	-6.2	-5.5	-7.7	-9.2	-12.3	-12.1	-19.2	-17.6	-6.9	-22.1
	傾 向 値	-9.0		-9.1		-9.2		-9.5		-9.0		-7.9		-7.8		-10.0			
売 上 額	増 加	14.0	10.0	10.2	8.7	14.8	8.3	18.6	11.4	17.4	12.1	11.7	12.4	13.8	9.2	8.2	7.7		5.7
	変 ら ず	63.8	73.3	66.9	74.4	61.1	74.6	61.8	72.3	60.0	74.3	66.0	68.4	68.3	74.0	65.1	73.3		69.0
	減 少	22.2	16.7	22.9	16.9	24.1	17.1	19.6	16.3	22.6	13.6	22.3	19.2	17.9	16.8	26.7	19.0		25.3
	D・I	-8.2	-6.7	-12.7	-8.2	-9.3	-8.8	-1.0	-4.9	-5.2	-1.5	-10.6	-6.8	-4.1	-7.6	-18.5	-11.3		-19.6
	修正値	-9.0	-7.0	-10.9	-9.6	-9.5	-10.0	-2.4	-3.7	-5.9	-2.7	-8.2	-7.3	-5.2	-7.6	-17.6	-10.2	-12.4	-18.8
	傾 向 値	-5.8		-6.1		-7.5		-8.1		-7.4		-6.8		-5.9		-7.4			
受 注 残	増 加	13.5	8.1	9.3	7.7	15.8	7.3	17.1	10.4	13.3	11.6	9.7	10.4	10.7	7.2	8.2	4.1		7.3
	変 ら ず	67.7	76.7	67.8	75.9	65.0	75.1	63.8	73.3	67.2	72.8	70.4	72.5	72.5	77.4	65.5	78.0		68.3
	減 少	18.8	15.2	22.9	16.4	19.2	17.6	19.1	16.3	19.5	15.6	19.9	17.1	16.8	15.4	26.3	17.9		24.4
	D・I	-5.3	-7.1	-13.6	-8.7	-3.4	-10.3	-2.0	-5.9	-6.2	-4.0	-10.2	-6.7	-6.1	-8.2	-18.1	-13.8		-17.1
	修正値	-4.7	-6.8	-12.0	-8.8	-6.2	-11.2	-2.6	-6.9	-4.8	-4.2	-7.4	-6.1	-8.6	-7.9	-16.4	-13.4	-7.8	-15.8
	傾 向 値	-4.3		-4.3		-5.7		-6.2		-6.2		-5.9		-5.8		-8.1			
収 益	増 加	12.1	8.1	6.8	6.8	12.3	6.3	13.6	9.9	14.9	10.1	12.2	9.3	12.8	9.7	7.7	6.7		7.2
	変 ら ず	64.2	72.4	68.3	74.4	64.5	75.2	68.3	73.8	65.1	75.3	65.5	71.5	65.8	72.4	64.6	72.3		66.5
	減 少	23.7	19.5	24.9	18.8	23.2	18.5	18.1	16.3	20.0	14.6	22.3	19.2	21.4	17.9	27.7	21.0		26.3
	D・I	-11.6	-11.4	-18.1	-12.0	-10.9	-12.2	-4.5	-6.4	-5.1	-4.5	-10.1	-9.9	-8.6	-8.2	-20.0	-14.3		-19.1
	修正値	-12.6	-10.9	-16.8	-12.8	-12.6	-13.0	-4.4	-7.3	-5.8	-4.8	-8.5	-9.5	-10.3	-8.7	-17.9	-14.7	-7.6	-18.0
	傾 向 値	-8.1		-8.9		-10.9		-11.6		-10.5		-8.7		-7.4		-9.0			
価 格 動 向	販売価格	-2.4	-3.8	-1.0	-2.4	-1.0	-2.0	-1.0	-2.0	-1.0	-0.5	-1.0	-1.1	3.6	0.0	0.0	-1.1		-3.6
	〃 修正値	-3.5	-4.6	-1.0	-3.0	-1.2	-1.3	-0.2	-1.9	-1.3	-1.0	-1.2	-1.7	2.3	0.0	0.5	-1.5	-1.8	-3.4
	〃 傾向値	-1.6		-1.5		-1.5		-1.4		-1.2		-1.0		-0.4		0.3			
	原材料価格	18.4	14.9	21.9	14.5	18.8	14.6	16.0	13.3	20.5	13.0	15.3	12.9	16.4	15.3	15.9	10.9		12.4
	〃 修正値	17.2	14.3	23.4	15.2	18.7	16.1	17.5	13.0	19.7	13.9	16.8	13.5	16.8	16.3	17.5	11.0	0.7	13.5
	〃 傾向値	17.8		18.6		19.7		19.3		19.0		18.5		17.4		17.0			
在 庫 ・ 資 金 繰 り	原材料在庫数量	0.4	-0.5	-3.9	-0.5	-3.4	-3.4	-0.5	-2.0	3.1	0.0	0.0	3.1	0.0	1.0	-0.6	-1.5		-1.5
	〃 修正値	-0.1	-0.4	-3.5	-1.7	-2.2	-2.6	0.1	-1.2	1.9	0.5	0.4	1.7	1.1	1.4	-0.4	-0.5	-1.5	-0.9
	資金繰り	-5.3	-10.0	-6.4	-2.5	-7.9	-4.0	-10.0	-6.4	-2.6	-7.0	-5.1	-4.6	-8.7	-5.1	-9.8	-10.4		-12.9
〃 修正値	-8.2	-10.5	-7.8	-5.6	-7.7	-6.0	-8.6	-6.2	-5.7	-6.2	-6.6	-7.0	-7.9	-6.6	-8.2	-9.9	-0.3	-11.4	
前 年 同 期 比	売 上 額	0.0		-8.3		-6.0		-1.5		-6.6		-7.1		-7.6		-14.4			
	収 益	-5.8		-15.2		-10.3		-5.5		-8.2		-6.6		-11.2		-19.5			
雇 用	残 業 時 間	-1.5	-1.9	-2.9	-2.5	0.5	0.0	0.5	1.0	-0.5	0.5	-4.6	-1.5	-5.1	-2.6	-4.6	-6.2		-4.7
	人 手	-13.2	-13.9	-9.3	-12.6	-11.3	-11.7	-12.6	-11.4	-10.2	-13.7	-13.2	-11.4	-15.3	-14.5	-16.5	-15.2		-15.7
借 入 金	借入をした/借入の予定あり(%)	18.8	14.1	21.2	12.6	23.2	12.4	19.6	14.0	18.0	17.3	20.9	15.6	22.4	16.0	24.4	17.3		13.5
	借入しない/借入の予定なし(%)	81.2	85.9	78.8	87.4	76.8	87.6	80.4	86.0	82.0	82.7	79.1	84.4	77.6	84.0	75.6	82.7		86.5
	借入難易度	-3.8		1.7		-2.3		2.9		-1.2		-1.8		0.0		-3.1			
有効回答事業所数		207		205		203		200		196		197		196		195			

製造業

転記表 No.2

2020年1月～3月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	2018年		2018年		2018年		2019年		2019年		2019年		2019年		2020年		対 前期比	2020年 4～6月 期
		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期			
設備投資動向(%)	現在の設備	-3.9	-4.8	-6.4	-2.4	-7.9	-3.9	-5.6	-5.5	-6.3	-6.7	-5.1	-4.7	-4.1	-4.8	-6.2	-5.8		-4.7
	実施した・予定あり	18.8	17.5	17.0	12.8	16.0	15.8	15.9	15.2	15.9	18.4	15.0	18.4	18.5	16.2	16.8	15.3		14.1
	事業用土地・建物	7.9	17.1	11.8	20.0	15.6	9.7	9.7	10.0	16.7	5.7	17.2	17.6	13.9	12.9	21.9	13.8		23.1
	機械・設備の新・増設	21.1	40.0	41.2	32.0	59.4	41.9	32.3	40.0	26.7	34.3	34.5	35.3	38.9	32.3	31.3	34.5		30.8
	機械・設備の更改	42.1	37.1	41.2	36.0	37.5	45.2	29.0	50.0	33.3	28.6	44.8	29.4	44.4	32.3	43.8	48.3		26.9
	事務機器	31.6	11.4	17.6	32.0	12.5	9.7	25.8	13.3	20.0	17.1	17.2	17.6	27.8	12.9	21.9	20.7		23.1
	車両	26.3	17.1	23.5	28.0	9.4	22.6	35.5	16.7	23.3	31.4	24.1	23.5	11.1	29.0	25.0	20.7		23.1
	その他	5.3	-	-	4.0	-	-	3.2	-	6.7	5.7	3.4	2.9	-	-	-	-		-
	実施しない・予定なし	81.2	82.5	83.0	87.2	84.0	84.2	84.1	84.8	84.1	81.6	85.0	81.6	81.5	83.8	83.2	84.7		85.9
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	36.7		35.6		30.0		29.5		33.7		33.5		36.2		37.4		
人手不足		15.5		16.1		13.3		16.0		11.7		18.3		15.3		17.9			
大手企業との競争の激化		8.7		7.8		8.9		10.0		11.2		8.6		7.7		9.2			
同業者間の競争の激化		23.7		22.9		20.2		25.0		19.4		20.3		20.4		20.0			
親企業による選別の強化		1.4		2.4		3.0		2.5		2.0		1.5		3.1		2.6			
輸入製品との競争の激化		6.8		5.4		6.4		5.0		5.6		3.6		4.1		3.6			
合理化の不足		3.9		2.9		3.9		3.5		4.6		5.6		3.1		3.1			
利幅の縮小		20.8		19.5		17.7		15.0		17.3		16.2		14.8		17.4			
原材料高		22.7		16.1		16.3		16.0		19.4		13.2		15.8		12.3			
販売納入先からの値下げ要請		7.2		8.3		7.9		6.0		5.1		4.6		5.1		5.6			
仕入先からの値上げ要請		4.8		4.9		5.4		4.0		3.6		5.6		3.6		2.1			
人件費の増加		5.3		6.3		3.4		5.0		7.7		7.1		7.1		7.2			
人件費以外の経費増加		2.4		2.4		2.5		3.5		2.6		4.6		3.1		2.1			
工場・機械の狭小・老朽化		7.2		10.7		6.9		8.5		7.7		9.6		9.7		8.2			
生産能力の不足		4.3		5.9		5.9		3.0		3.1		3.6		2.0		1.5			
下請の確保難		3.4		2.9		2.0		3.5		4.1		3.6		3.6		3.6			
代金回収の悪化		1.0		1.0		1.0		1.0		0.5		0.5		-		1.0			
地価の高騰		-		-		-		-		-		-		-		-			
天候の不順		1.4		1.0		0.5		1.0		-		0.5		1.0		2.1			
地場産業の衰退		2.9		3.9		2.0		3.0		2.6		2.5		2.0		2.1			
大手企業・工場の縮小・撤退	0.5		1.0		1.0		0.5		1.0		2.0		1.0		0.5				
為替レートの変動	0.5		-		0.5		0.5		-		0.5		-		0.5				
その他	-		1.0		0.5		1.5		-		0.5		1.5		2.1				
問題なし	11.6		9.8		13.8		12.0		11.7		10.7		13.3		11.3				
重点経営施策(%)	販路を広げる	53.1		51.7		51.7		50.0		52.0		49.2		48.5		48.2			
	経費を節減する	42.0		43.4		39.4		39.0		38.3		41.6		40.8		42.1			
	情報力を強化する	13.0		12.7		12.3		13.0		15.8		18.3		14.8		12.8			
	新製品・技術を開発する	10.6		10.7		11.3		8.5		11.2		11.2		8.2		8.7			
	不採算部門を整理・縮小する	3.4		2.9		3.4		4.5		2.6		4.1		3.1		2.1			
	提携先を見つける	10.1		9.3		7.9		8.0		7.1		6.6		6.6		7.2			
	機械化を推進する	7.2		6.3		5.9		7.5		6.6		6.1		6.1		7.7			
	人材を確保する	13.0		15.1		10.3		12.5		11.7		15.7		17.9		17.4			
	パート化を図る	1.9		1.5		1.5		2.5		1.5		2.0		2.0		1.5			
	教育訓練を強化する	2.9		2.4		2.5		4.5		5.1		4.1		4.1		6.2			
	労働条件を改善する	1.9		3.4		2.0		3.0		1.5		1.5		2.6		1.5			
	工場・機械を増設・移転する	3.4		3.4		4.9		5.5		3.6		4.6		4.1		4.1			
	不動産の有効活用を図る	1.4		1.5		1.0		-		-		-		-		1.0			
	その他	-		-		0.5		0.5		0.5		-		0.5		0.5			
	特になし	15.5		15.1		16.7		15.0		16.8		14.2		13.3		13.3			
有効回答事業所数	207		205		203		200		196		197		196		195				

小売業

転記表 No.1

2020年1月～3月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	2018年		2018年		2018年		2019年		2019年		2019年		2019年		2020年		対 前期比	2020年 4～6月 期
		4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期					
業 況	良 い	10.1	5.5	9.3	9.3	7.4	7.4	4.2	5.3	6.7	3.2	4.3	4.4	3.4	3.2	5.8	4.6		3.7
	普 通	60.6	59.3	58.7	62.9	61.0	64.9	61.1	64.9	61.1	62.1	64.8	64.5	59.8	64.5	59.3	57.5		56.8
	悪 い	29.3	35.2	32.0	27.8	31.6	27.7	34.7	29.8	32.2	34.7	30.9	31.1	36.8	32.3	34.9	37.9		39.5
	D・I	-19.2	-29.7	-22.7	-18.5	-24.2	-20.3	-30.5	-24.5	-25.5	-31.5	-26.6	-26.7	-33.4	-29.1	-29.1	-33.3		-35.8
	修正値	-24.9	-29.5	-23.3	-23.2	-23.2	-22.8	-29.9	-24.5	-30.1	-30.0	-27.2	-30.3	-31.7	-30.6	-28.7	-32.6	3.0	-33.3
	傾 向 値	-24.1		-23.1		-23.0		-23.4		-24.9		-26.2		-27.9		-28.8			
売 上 額	増 加	6.1	3.3	11.3	1.0	8.4	7.2	6.3	5.3	11.1	4.2	7.4	5.6	6.9	6.4	9.3	5.8		7.1
	変 ら ず	66.6	75.0	68.1	78.6	70.5	76.3	71.8	77.7	70.0	77.0	69.2	74.4	64.4	71.3	65.1	74.4		65.5
	減 少	27.3	21.7	20.6	20.4	21.1	16.5	21.9	17.0	18.9	18.8	23.4	20.0	28.7	22.3	25.6	19.8		27.4
	D・I	-21.2	-18.4	-9.3	-19.4	-12.7	-9.3	-15.6	-11.7	-7.8	-14.6	-16.0	-14.4	-21.8	-15.9	-16.3	-14.0		-20.3
	修正値	-25.0	-17.7	-10.1	-22.6	-15.2	-13.1	-14.7	-12.7	-12.2	-14.0	-16.3	-17.3	-22.4	-18.0	-15.9	-14.5	6.5	-18.4
	傾 向 値	-14.5		-15.2		-15.0		-15.0		-13.0		-12.2		-14.2		-15.4			
収 益	増 加	4.0	3.3	12.4	3.1	8.4	9.3	5.2	7.4	10.0	3.1	6.4	4.4	6.9	4.3	9.4	5.8		6.0
	変 ら ず	68.7	71.7	66.0	75.5	70.5	74.2	76.0	74.5	70.0	79.2	69.1	72.3	70.1	73.4	60.0	81.4		63.9
	減 少	27.3	25.0	21.6	21.4	21.1	16.5	18.8	18.1	20.0	17.7	24.5	23.3	23.0	22.3	30.6	12.8		30.1
	D・I	-23.3	-21.7	-9.2	-18.3	-12.7	-7.2	-13.6	-10.7	-10.0	-14.6	-18.1	-18.9	-16.1	-18.0	-21.2	-7.0		-24.1
	修正値	-26.9	-20.7	-10.9	-21.4	-15.9	-12.3	-12.3	-12.9	-13.2	-13.3	-18.8	-20.0	-18.5	-20.6	-19.4	-10.3	-0.9	-21.2
	傾 向 値	-16.9		-17.5		-16.7		-15.7		-13.0		-12.5		-14.0		-15.4			
業 況 動 向	販 売 価 格	9.0	1.1	4.1	8.1	5.2	2.1	9.3	2.1	2.2	4.2	2.2	3.3	12.7	6.4	-1.2	10.5		1.2
	〃 修正値	5.6	-2.3	4.9	5.3	3.8	3.1	9.1	3.1	1.0	2.8	3.5	1.0	9.3	6.8	-0.1	10.3	-9.4	2.2
	〃 傾 向 値	3.9		5.1		5.2		6.0		6.1		5.0		5.7		5.3			
	仕 入 価 格	12.2	5.5	8.2	11.2	10.5	3.1	9.4	7.4	12.3	10.4	9.6	11.1	18.4	14.9	9.3	16.2		10.7
	〃 修正値	10.7	3.8	9.7	9.3	10.0	5.7	9.3	7.4	11.4	9.7	11.3	9.0	16.1	16.6	10.1	15.2	-6.0	11.1
	〃 傾 向 値	9.4		9.9		9.8		10.0		10.1		10.3		11.4		12.4			
在 庫 ・ 資 金 繰 り	在 庫 数 量	-1.0	-5.4	-6.1	-3.0	-1.1	-7.2	-2.1	1.1	6.7	-1.1	5.3	6.8	3.5	4.3	1.1	2.3		1.2
	〃 修正値	-2.0	-4.9	-3.1	-3.5	-2.5	-5.4	-1.9	-0.6	3.8	-0.4	6.6	4.7	2.0	5.5	2.1	0.9	0.1	1.9
	資 金 繰 り	-16.2	-16.5	-14.4	-16.3	-12.6	-12.4	-13.6	-14.8	-7.7	-14.6	-14.9	-10.1	-12.6	-12.8	-11.6	-13.9		-14.3
	〃 修正値	-18.2	-16.7	-14.8	-18.0	-13.8	-14.2	-14.1	-15.5	-9.8	-14.4	-15.2	-11.1	-14.3	-14.5	-12.1	-15.1	2.2	-14.2
前 年 同 期 比	売 上 額	-15.1		-13.4		-16.9		-16.6		-7.8		-17.0		-17.3		-18.6			
	収 益	-23.2		-16.5		-13.7		-14.6		-12.2		-17.0		-18.4		-20.9			
	販 売 価 格	9.1		7.2		6.3		9.4		4.5		5.3		9.2		4.7			
雇 用	残 業 時 間	-5.1	0.0	-2.1	-5.1	-4.3	-2.1	-4.3	-3.2	-2.3	-6.4	-8.5	-6.9	-8.1	-6.4	-4.7	-6.0		-5.9
	人 手	-6.2	-5.4	-6.3	-5.1	-7.4	-7.3	-9.4	-7.6	-4.5	-12.6	-7.4	-4.5	-7.0	-9.7	-8.2	-8.3		-8.3
借 入 金	借入をした/借入の予定あり(%)	11.1	5.4	11.5	10.3	16.0	7.4	10.4	7.5	14.4	8.3	18.1	9.1	20.7	4.3	17.4	7.1		9.4
	借入しない/借入の予定なし(%)	88.9	94.6	88.5	89.7	84.0	92.6	89.6	92.5	85.6	91.7	81.9	90.9	79.3	95.7	82.6	92.9		90.6
	借入難易度	-16.9		-12.1		-7.3		-9.1		-5.8		0.0		-2.9		-15.6			
有効回答事業所数		100		97		96		96		93		94		87		86			

小売業

転記表 No.2

2020年1月～3月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

調査期	2018年		2018年		2018年		2019年		2019年		2019年		2019年		2020年		対 前期比	2020年 4～6月 期
	項目	4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		
設備 投資動向(%)	現在の設備	-7.1	-8.7	-8.3	-6.3	-7.4	-8.4	-2.1	-7.5	-5.6	-3.1	-5.3	-5.8	-3.5	-6.4	-1.1	-6.0	-2.3
	実施した・予定あり	6.1	2.3	3.2	7.3	3.2	5.4	5.3	4.4	8.0	5.4	8.6	2.4	5.8	2.3	4.8	3.6	6.1
	事業用土地・建物	33.3	-	33.3	28.6	-	20.0	20.0	25.0	-	40.0	25.0	-	-	-	25.0	-	20.0
	事務機器	33.3	50.0	33.3	14.3	66.7	20.0	20.0	25.0	71.4	40.0	37.5	100.0	60.0	50.0	25.0	33.3	20.0
	車両	33.3	-	-	28.6	-	40.0	40.0	25.0	14.3	20.0	12.5	-	-	-	25.0	33.3	40.0
	その他	16.7	50.0	66.7	42.9	66.7	40.0	20.0	50.0	28.6	-	37.5	-	60.0	50.0	25.0	33.3	20.0
	実施しない・予定なし	93.9	97.7	96.8	92.7	96.8	94.6	94.7	95.6	92.0	94.6	91.4	97.6	94.2	97.7	95.2	96.4	93.9
経営上 の問題点(%)	売上の停滞・減少	43.0		43.3		37.5		40.6		40.9		38.3		41.4		38.4		
	人手不足	8.0		7.2		6.3		12.5		8.6		8.5		10.3		8.1		
	同業者間の競争の激化	25.0		26.8		21.9		29.2		26.9		29.8		29.9		24.4		
	大型店との競争の激化	35.0		30.9		32.3		26.0		26.9		30.9		28.7		31.4		
	輸入製品との競争の激化	4.0		2.1		1.0		1.0		1.1		2.1		-		-		
	利幅の縮小	10.0		9.3		12.5		13.5		10.8		7.4		8.0		3.5		
	取扱商品の陳腐化	1.0		4.1		2.1		3.1		3.2		2.1		3.4		2.3		
	販売商品の不足	3.0		4.1		3.1		1.0		4.3		2.1		2.3		2.3		
	販売納入先からの値下げ要請	-		-		-		-		1.1		1.1		-		-		
	仕入先からの値上げ要請	9.0		6.2		8.3		6.3		10.8		11.7		10.3		9.3		
	人件費の増加	2.0		2.1		2.1		4.2		2.2		2.1		3.4		1.2		
	人件費以外の経費の増加	-		1.0		2.1		2.1		1.1		3.2		2.3		4.7		
	取引先の減少	7.0		6.2		8.3		6.3		3.2		7.4		8.0		4.7		
	商圏人口の減少	6.0		11.3		5.2		4.2		7.5		5.3		6.9		2.3		
	商店街の集客力の低下	14.0		10.3		13.5		14.6		14.0		13.8		13.8		14.0		
	店舗の狭小・老朽化	5.0		6.2		3.1		4.2		3.2		3.2		3.4		5.8		
	代金回収の悪化	1.0		-		-		-		-		-		-		-		
	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		-		-		
	駐車場の確保難	1.0		1.0		-		1.0		-		-		-		-		
	天候の不順	1.0		1.0		4.2		-		-		3.2		5.7		8.1		
	地場産業の衰退	1.0		2.1		2.1		-		-		2.1		-		1.2		
	大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		1.0		-		-		-		1.2		
	その他	3.0		2.1		-		-		2.2		2.1		4.6		3.5		
問題なし	9.0		8.2		15.6		12.5		10.8		11.7		10.3		14.0			
重点 経営 施策(%)	品揃えを改善する	27.0		32.0		27.1		27.1		29.0		37.2		25.3		29.1		
	経費を削減する	31.0		30.9		28.1		35.4		32.3		33.0		39.1		39.5		
	宣伝・広報を強化する	26.0		24.7		20.8		21.9		26.9		23.4		27.6		17.4		
	新しい事業を始める	-		-		2.1		1.0		1.1		1.1		1.1		1.2		
	店舗・設備を改装する	5.0		3.1		2.1		4.2		2.2		6.4		5.7		5.8		
	仕入先を開拓・選別する	8.0		7.2		10.4		11.5		6.5		5.3		4.6		3.5		
	営業時間を延長する	3.0		3.1		3.1		4.2		4.3		3.2		3.4		3.5		
	売れ筋商品を取り扱う	24.0		19.6		19.8		13.5		21.5		16.0		20.7		20.9		
	商店街事業を活性化させる	19.0		17.5		15.6		15.6		12.9		12.8		12.6		5.8		
	機械化を推進する	1.0		-		1.0		2.1		1.1		2.1		1.1		1.2		
	人材を確保する	5.0		3.1		4.2		5.2		5.4		1.1		5.7		3.5		
	パート化を図る	1.0		1.0		1.0		-		1.1		1.1		3.4		2.3		
	教育訓練を強化する	4.0		4.1		2.1		1.0		1.1		1.1		1.1		1.2		
	輸入品の取扱いを増やす	-		-		-		-		-		-		-		-		
	不動産の有効活用を図る	4.0		3.1		3.1		3.1		2.2		2.1		3.4		7.0		
	その他	-		-		-		1.0		2.2		2.1		2.3		3.5		
	特になし	18.0		18.6		22.9		17.7		12.9		17.0		14.9		19.8		
有効回答事業所数	100		97		96		96		93		94		87		86			

サービス業

転記表 No.1

2020年1月～3月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	2018年		2018年		2018年		2019年		2019年		2019年		2019年		2020年		対 前期比	2020年 4～6月 期
		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期			
業 況	良 い	8.2	15.3	13.3	8.5	9.6	12.0	12.3	6.8	13.9	9.7	12.9	9.7	10.0	8.6	7.1	8.7		7.1
	普 通	71.3	61.1	61.4	70.4	63.0	66.7	65.8	67.2	72.2	70.9	74.2	73.6	75.7	74.3	74.3	73.9		67.2
	悪 い	20.5	23.6	25.3	21.1	27.4	21.3	21.9	26.0	13.9	19.4	12.9	16.7	14.3	17.1	18.6	17.4		25.7
	D・I	-12.3	-8.3	-12.0	-12.6	-17.8	-9.3	-9.6	-19.2	0.0	-9.7	0.0	-7.0	-4.3	-8.5	-11.5	-8.7		-18.6
	修正値	-14.7	-9.2	-15.1	-12.5	-16.9	-11.4	-10.5	-19.5	-5.6	-11.3	-3.2	-7.8	-2.2	-10.7	-11.1	-9.2	-8.9	-19.6
	傾 向 値	-16.4		-15.5		-14.7		-13.8		-11.4		-8.4		-5.2		-3.7			
売 上 額	増 加	16.4	12.3	16.0	12.7	11.0	13.3	13.7	8.2	8.3	5.5	11.4	5.6	10.0	10.0	8.6	7.1		7.1
	変 ら ず	63.1	68.5	62.7	67.6	58.9	70.7	61.6	69.9	76.4	72.6	72.9	73.6	72.9	71.4	70.0	71.5		65.8
	減 少	20.5	19.2	21.3	19.7	30.1	16.0	24.7	21.9	15.3	21.9	15.7	20.8	17.1	18.6	21.4	21.4		27.1
	D・I	-4.1	-6.9	-5.3	-7.0	-19.1	-2.7	-11.0	-13.7	-7.0	-16.4	-4.3	-15.2	-7.1	-8.6	-12.8	-14.3		-20.0
	修正値	-9.1	-7.2	-5.8	-8.5	-17.9	-3.0	-11.0	-14.8	-12.9	-15.8	-5.7	-15.5	-4.1	-9.6	-11.2	-15.7	-7.1	-19.3
	傾 向 値	-13.9		-11.5		-10.5		-10.2		-10.2		-10.5		-8.9		-7.6			
収 益	増 加	12.3	9.6	13.3	8.5	11.0	9.3	8.2	8.2	11.1	6.8	7.1	5.6	7.1	5.7	7.1	2.9		7.2
	変 ら ず	60.3	67.1	60.0	67.6	58.9	68.0	67.1	67.1	73.6	72.7	75.8	75.0	80.0	70.0	68.6	80.0		66.7
	減 少	27.4	23.3	26.7	23.9	30.1	22.7	24.7	24.7	15.3	20.5	17.1	19.4	12.9	24.3	24.3	17.1		26.1
	D・I	-15.1	-13.7	-13.4	-15.4	-19.1	-13.4	-16.5	-16.5	-4.2	-13.7	-10.0	-13.8	-5.8	-18.6	-17.2	-14.2		-18.9
	修正値	-20.0	-11.7	-14.8	-17.5	-16.2	-14.5	-16.2	-15.9	-11.6	-12.4	-11.6	-15.1	-2.5	-18.9	-14.5	-15.3	-12.0	-18.2
	傾 向 値	-17.4		-17.1		-16.1		-15.8		-14.7		-12.9		-10.8		-9.2			
価 格 動 向	料 金 価 格	4.2	0.0	-4.0	-1.4	0.0	-1.3	-1.3	-5.4	1.3	-1.4	4.3	-2.8	8.6	0.0	2.8	1.5		-1.5
	修正値	1.3	-1.6	-4.6	-2.1	1.5	-1.2	-1.2	-4.7	-1.3	-2.9	2.7	-3.0	8.1	-1.3	3.0	0.3	-5.1	-2.7
	傾 向 値	0.0		0.6		0.2		0.1		-0.6		0.0		2.2		3.7			
	材 料 価 格	20.6	13.7	16.0	16.9	13.7	14.7	13.7	13.7	18.0	9.6	18.5	16.7	23.2	15.7	20.0	14.5		21.8
	修正値	18.4	14.5	15.8	14.5	15.9	14.5	14.7	15.0	17.2	12.3	16.4	14.2	23.4	13.9	20.2	14.8	-3.2	22.4
	傾 向 値	16.3		18.1		18.0		16.7		15.7		15.7		17.2		19.1			
在 庫 ・ 資 金 繰 り	資 金 繰 り	-13.7	-8.2	-8.1	-11.3	-10.9	-12.0	-19.2	-8.2	-15.5	-19.2	-12.8	-14.1	-7.1	-14.3	-20.0	-12.9		-21.8
	修正値	-14.3	-9.2	-11.8	-12.4	-11.0	-12.8	-17.6	-8.7	-15.8	-18.7	-15.4	-15.0	-8.7	-13.7	-17.8	-14.7	-9.1	-20.0
前 年 同 期 比	売 上 額	-1.4		-8.0		-11.0		-13.7		-9.7		-2.9		-11.4		-14.3			
	収 益	-15.3		-13.3		-16.5		-22.0		-5.6		-7.1		-2.9		-18.9			
雇 用	残 業 時 間	-8.2	1.3	-4.0	-10.0	-6.9	-5.3	-10.9	-7.1	-5.5	-9.9	-8.6	-5.7	-4.3	-4.3	-11.4	-2.9		-4.4
	人 手	-20.5	-16.2	-20.2	-17.1	-16.4	-20.3	-21.9	-21.1	-20.8	-23.9	-18.6	-21.1	-20.0	-18.6	-12.8	-18.8		-13.3
借 入 金	借入をした/借入の予定あり(%)	9.7	8.2	5.4	5.7	12.5	6.8	9.6	7.0	18.1	5.6	18.6	5.7	12.9	8.8	10.0	10.1		10.3
	借入しない/借入の予定なし(%)	90.3	91.8	94.6	94.3	87.5	93.2	90.4	93.0	81.9	94.4	81.4	94.3	87.1	91.2	90.0	89.9		89.7
	借入難易度	-10.2		-2.2		0.0		0.0		-7.5		-10.2		-8.5		-15.7			
有効回答事業所数		74		75		74		73		72		70		70		70			

サービス業

転記表 No.2

2020年1月～3月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期		2018年		2018年		2018年		2019年		2019年		2019年		2019年		2020年		対 前期比	2020年 4～6月 期
	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	1月～3月期	1月～3月期	1月～3月期				
設備投資動向(%)	現在の設備	-6.8	-1.4	-6.7	-8.6	-6.8	-8.3	-2.7	-5.5	-9.9	-4.2	-2.9	-14.3	0.0	-5.8	-1.5	1.4			-4.6
	実施した・予定あり	12.7	15.9	14.7	13.0	15.5	15.3	11.4	17.9	13.2	12.7	11.6	13.6	19.1	11.9	15.9	15.4			15.2
	事業用土地・建物	33.3	9.1	18.2	22.2	9.1	18.2	12.5	16.7	33.3	11.1	37.5	11.1	15.4	12.5	9.1	10.0			20.0
	機械・設備の新・増設	22.2	36.4	18.2	11.1	18.2	27.3	25.0	25.0	33.3	11.1	25.0	22.2	38.5	37.5	36.4	40.0			30.0
	機械・設備の更改	33.3	18.2	9.1	22.2	18.2	9.1	-	33.3	11.1	11.1	12.5	33.3	38.5	-	27.3	30.0			10.0
	事務機器	11.1	9.1	18.2	33.3	45.5	27.3	37.5	33.3	55.6	22.2	37.5	22.2	30.8	25.0	45.5	50.0			30.0
	車両	55.6	45.5	63.6	88.9	36.4	63.6	62.5	41.7	33.3	44.4	25.0	44.4	30.8	62.5	27.3	40.0			50.0
	その他	11.1	18.2	9.1	-	9.1	9.1	12.5	-	11.1	11.1	12.5	-	7.7	12.5	9.1	-			10.0
	実施しない・予定なし	87.3	84.1	85.3	87.0	84.5	84.7	88.6	82.1	86.8	87.3	88.4	86.4	80.9	88.1	84.1	84.6			84.8
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	28.4		25.3		31.1		31.5		36.1		34.3		32.9		31.4			
人手不足		23.0		22.7		24.3		28.8		19.4		21.4		22.9		20.0				
同業者間の競争の激化		40.5		38.7		41.9		38.4		41.7		40.0		38.6		45.7				
大企業との競争の激化		13.5		12.0		12.2		12.3		13.9		12.9		14.3		14.3				
合理化の不足		2.7		2.7		1.4		-		1.4		1.4		2.9		1.4				
利幅の縮小		14.9		10.7		9.5		12.3		11.1		14.3		12.9		11.4				
取扱事務の陳腐化		-		-		1.4		-		-		-		-		-				
材料価格の上昇		13.5		13.3		12.2		9.6		8.3		8.6		12.9		14.3				
料金の値下げ要請		4.1		-		1.4		-		1.4		-		2.9		4.3				
人件費の増加		5.4		6.7		4.1		5.5		8.3		5.7		10.0		5.7				
人件費以外の経費の増加		4.1		4.0		4.1		2.7		1.4		5.7		-		4.3				
技術力の不足		1.4		2.7		2.7		1.4		4.2		1.4		-		2.9				
取引先の減少		5.4		9.3		8.1		8.2		8.3		8.6		10.0		10.0				
商圏人口の減少		8.1		6.7		5.4		6.8		5.6		2.9		1.4		4.3				
地価の高騰		-		-		-		-		-		-		-		-				
駐車場の確保難		4.1		2.7		1.4		1.4		4.2		4.3		-		-				
店舗・設備の狭小・老朽化		6.8		8.0		9.5		11.0		8.3		7.1		7.1		10.0				
代金回収の悪化		-		-		-		-		1.4		2.9		-		1.4				
天候の不順		1.4		2.7		5.4		2.7		4.2		1.4		4.3		4.3				
地場産業の衰退		1.4		1.3		1.4		1.4		1.4		-		2.9		-				
大手企業・工場の縮小・撤退		1.4		1.3		1.4		2.7		4.2		-		1.4		-				
その他		-		-		-		-		-		-		-		4.3				
問題なし		8.1		12.0		6.8		12.3		11.1		14.3		12.9		8.6				
重点経営施策(%)	販路を広げる	36.5		28.0		39.2		34.2		37.5		30.0		32.9		38.6				
	経費を削減する	35.1		36.0		36.5		35.6		30.6		37.1		32.9		37.1				
	宣伝・広告を強化する	24.3		22.7		25.7		24.7		20.8		24.3		30.0		34.3				
	新しい事業を始める	2.7		2.7		2.7		2.7		2.8		4.3		2.9		4.3				
	店舗・設備を改装する	9.5		5.3		8.1		6.8		11.1		7.1		7.1		10.0				
	提携先を見つける	14.9		10.7		12.2		11.0		12.5		8.6		8.6		4.3				
	技術力を強化する	10.8		12.0		9.5		8.2		12.5		5.7		10.0		17.1				
	機械化を推進する	2.7		-		1.4		-		-		-		2.9		2.9				
	人材を確保する	16.2		18.7		21.6		24.7		20.8		20.0		21.4		15.7				
	パート化を図る	1.4		2.7		1.4		1.4		2.8		1.4		2.9		-				
	教育訓練を強化する	6.8		5.3		5.4		6.8		5.6		5.7		5.7		8.6				
	労働条件を改善する	5.4		5.3		6.8		6.8		5.6		8.6		10.0		4.3				
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		1.4		-		2.9		1.4		-				
	その他	1.4		-		-		1.4		-		-		-		1.4				
	特になし	16.2		16.0		12.2		17.8		18.1		18.6		17.1		12.9				
有効回答事業所数	74		75		74		73		72		70		70		70					

建設業

転記表 No.1

2020年1月～3月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	2018年		2018年		2018年		2019年		2019年		2019年		2019年		2020年		対 前期比	2020年 4～6月 期
		4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期						
業 況	良 い	23.4	20.6	20.3	28.1	24.6	23.8	27.4	23.4	25.8	19.4	30.6	17.7	18.0	17.7	15.3	14.8		13.6
	普 通	57.8	66.7	62.5	61.0	63.1	65.1	58.1	64.1	56.5	64.5	54.9	71.0	65.6	66.2	64.4	70.4		62.7
	悪 い	18.8	12.7	17.2	10.9	12.3	11.1	14.5	12.5	17.7	16.1	14.5	11.3	16.4	16.1	20.3	14.8		23.7
	D・I	4.6	7.9	3.1	17.2	12.3	12.7	12.9	10.9	8.1	3.3	16.1	6.4	1.6	1.6	-5.0	0.0		-10.1
	修正値	4.6	6.9	8.4	11.5	11.5	15.1	8.7	14.2	8.3	4.0	17.6	1.7	1.8	3.3	-6.1	2.0	-7.9	-7.2
	傾 向 値	9.1		8.8		8.6		8.4		8.7		10.7		11.0		7.4			
売 上 額	増 加	31.3	21.9	31.3	35.9	33.8	26.6	27.4	23.1	24.2	12.9	29.0	14.5	21.3	9.7	20.3	13.1		8.5
	変 ら ず	54.6	68.7	51.5	53.2	55.4	62.5	56.5	63.1	61.3	64.5	56.5	72.6	68.9	70.9	59.4	70.5		71.2
	減 少	14.1	9.4	17.2	10.9	10.8	10.9	16.1	13.8	14.5	22.6	14.5	12.9	9.8	19.4	20.3	16.4		20.3
	D・I	17.2	12.5	14.1	25.0	23.0	15.7	11.3	9.3	9.7	-9.7	14.5	1.6	11.5	-9.7	0.0	-3.3		-11.8
	修正値	19.1	13.0	16.0	18.9	18.5	20.6	12.9	9.3	9.7	-4.9	15.0	-4.5	7.0	-6.0	3.5	-3.6	-3.5	-4.2
	傾 向 値	17.8		18.2		17.7		16.7		15.5		14.6		13.2		10.3			
受 注 残	増 加	26.6	18.8	25.0	28.1	32.3	21.9	25.8	26.2	21.0	12.9	17.7	12.9	16.4	9.7	16.9	9.8		8.5
	変 ら ず	64.0	71.8	56.2	65.6	55.4	67.2	61.3	58.4	67.7	66.1	67.8	75.8	75.4	70.9	64.5	73.8		72.9
	減 少	9.4	9.4	18.8	6.3	12.3	10.9	12.9	15.4	11.3	21.0	14.5	11.3	8.2	19.4	18.6	16.4		18.6
	D・I	17.2	9.4	6.2	21.8	20.0	11.0	12.9	10.8	9.7	-8.1	3.2	1.6	8.2	-9.7	-1.7	-6.6		-10.1
	修正値	20.3	6.9	10.3	20.4	16.2	14.1	11.3	11.7	11.3	-6.1	7.1	-1.2	4.3	-6.7	-0.8	-6.2	-5.1	-6.5
	傾 向 値	14.2		14.7		13.8		13.8		13.1		11.8		10.0		6.7			
施 工 高	増 加	28.6	21.9	21.9	33.3	31.3	18.8	22.6	23.4	22.6	12.9	22.6	16.1	19.7	11.3	13.6	9.8		8.5
	変 ら ず	60.3	70.3	62.5	58.8	57.8	73.4	64.5	65.7	66.1	66.1	66.1	72.6	73.7	69.3	64.4	77.1		72.9
	減 少	11.1	7.8	15.6	7.9	10.9	7.8	12.9	10.9	11.3	21.0	11.3	11.3	6.6	19.4	22.0	13.1		18.6
	D・I	17.5	14.1	6.3	25.4	20.4	11.0	9.7	12.5	11.3	-8.1	11.3	4.8	13.1	-8.1	-8.4	-3.3		-10.1
	修正値	19.5	14.4	8.4	21.6	16.2	13.6	10.4	12.6	10.6	-4.7	12.3	0.8	8.4	-5.1	-3.4	-3.8	-11.8	-5.1
	傾 向 値	11.0		12.8		13.6		13.8		12.7		12.6		12.3		9.1			
収 益	増 加	20.3	15.6	20.3	23.4	32.3	17.2	22.6	18.5	25.8	16.1	17.7	14.5	13.1	11.3	10.2	9.8		6.8
	変 ら ず	64.1	71.9	64.1	67.2	53.9	71.9	56.4	67.7	59.7	58.1	64.6	71.0	78.7	67.7	67.8	78.7		71.2
	減 少	15.6	12.5	15.6	9.4	13.8	10.9	21.0	13.8	14.5	25.8	17.7	14.5	8.2	21.0	22.0	11.5		22.0
	D・I	4.7	3.1	4.7	14.0	18.5	6.3	1.6	4.7	11.3	-9.7	0.0	0.0	4.9	-9.7	-11.8	-1.7		-15.2
	修正値	5.2	2.4	5.8	10.5	13.6	6.9	4.2	6.2	8.9	-7.4	0.8	-4.0	-0.1	-8.2	-6.3	-1.8	-6.2	-10.7
	傾 向 値	4.0		4.9		5.9		7.0		8.2		8.4		6.2		2.8			
価 格 動 向	請 負 価 格	-1.5	1.6	-3.2	1.5	7.7	1.5	-1.6	3.1	0.0	-6.4	4.8	4.8	1.6	1.6	3.4	-1.6		1.7
	〃 修正値	0.1	1.5	-4.0	2.0	3.8	1.5	0.2	1.8	2.6	-5.4	4.2	5.4	-2.5	1.5	4.0	-2.6	6.5	2.6
	〃 傾向値	-1.8		-1.0		-0.2		0.4		0.5		1.7		2.0		1.8			
	材 料 価 格	33.3	27.0	26.5	33.3	32.8	17.2	39.3	26.6	34.4	31.2	34.4	26.3	30.0	27.9	27.6	30.0		31.1
	〃 修正値	30.0	28.0	27.9	30.8	32.1	20.2	39.3	26.2	32.5	31.7	36.3	25.4	31.6	31.0	27.3	30.7	-4.3	30.1
	〃 傾向値	25.4		27.4		29.2		31.4		33.1		34.2		34.9		33.1			
在 庫 ・ 資 金 繰 り	在 庫 数 量	-1.6	-4.7	-1.5	-3.2	-1.6	-3.1	-3.3	-3.1	0.0	-3.3	-3.3	0.0	-3.3	-4.9	-6.9	-5.0		-3.5
	〃 修正値	-1.1	-4.4	-1.8	-2.4	-1.9	-3.7	-3.0	-2.7	-0.2	-3.1	-3.5	-0.5	-3.7	-5.2	-5.8	-4.6	-2.1	-2.6
	資 金 繰 り	-6.3	-6.2	-6.3	-4.7	0.0	-4.6	-6.4	-1.5	1.6	-8.1	-3.2	-4.9	1.6	-6.4	-3.4	-1.6		-15.2
	〃 修正値	-5.7	-7.8	-5.6	-4.9	-3.0	-3.5	-6.4	-4.0	1.4	-7.9	-2.6	-4.6	-1.6	-5.6	-2.2	-4.4	-0.6	-12.5
前 年 同 期 比	売 上 額	12.5		9.4		26.2		11.5		8.1		6.4		13.3		3.4			
	収 益	4.7		4.7		20.0		1.6		6.5		-1.6		6.7		0.0			
雇 用	残 業 時 間	-9.4	9.3	7.8	-1.5	10.7	6.4	4.8	4.7	-3.3	-1.6	0.0	-3.3	3.2	-8.2	5.1	1.7		1.8
	人 手	-25.0	-28.1	-37.5	-34.4	-36.9	-33.9	-37.1	-37.5	-29.5	-32.3	-36.6	-30.0	-29.5	-35.0	-39.0	-31.1		-36.2
借 入 金	借入をした/借入の予定あり(%)	35.9	28.1	34.9	20.6	40.0	24.2	32.3	31.7	32.8	27.9	31.1	18.0	38.3	22.0	32.8	23.3		26.3
	借入しない/借入の予定なし(%)	64.1	71.9	65.1	79.4	60.0	75.8	67.7	68.3	67.2	72.1	68.9	82.0	61.7	78.0	67.2	76.7		73.7
	借入難易度	-3.8		-5.6		-5.5		0.0		1.9		7.6		11.5		8.0			
有効回答事業所数		64		64		65		62		62		62		61		59			

建設業

転記表 No.2

2020年1月～3月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期	2018年		2018年		2018年		2019年		2019年		2019年		2019年		2020年		対 前期比	2020年 4～6月 期
		4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期					
設備投資動向(%)	現在の設備	-3.2	-4.9	-3.2	-3.2	-3.1	-3.3	-6.6	-5.0	0.0	-6.6	-3.4	0.0	-6.7	-3.4	-3.5	-8.3		-3.5
	実施した・予定あり	21.3	21.7	16.4	15.3	22.6	25.0	16.9	21.7	23.3	22.0	20.3	20.7	33.3	29.3	21.1	31.7		23.6
	事業用土地・建物	-	23.1	30.0	11.1	14.3	20.0	30.0	7.7	21.4	15.4	25.0	25.0	20.0	35.3	25.0	15.8		23.1
	機械・設備の新・増設	46.2	38.5	20.0	44.4	14.3	20.0	20.0	30.8	28.6	38.5	33.3	33.3	20.0	17.6	16.7	15.8		38.5
	機械・設備の更改	7.7	7.7	20.0	33.3	28.6	13.3	-	38.5	21.4	23.1	33.3	25.0	20.0	23.5	8.3	15.8		7.7
	事務機器	46.2	15.4	30.0	11.1	35.7	13.3	40.0	15.4	35.7	15.4	25.0	25.0	35.0	35.3	16.7	31.6		7.7
	車両	53.8	38.5	50.0	33.3	71.4	53.3	70.0	53.8	42.9	61.5	16.7	41.7	60.0	17.6	41.7	57.9		38.5
	その他	-	-	-	-	7.1	-	-	7.7	7.1	-	8.3	-	5.0	5.9	8.3	-		-
	実施しない・予定なし	78.7	78.3	83.6	84.7	77.4	75.0	83.1	78.3	76.7	78.0	79.7	79.3	66.7	70.7	78.9	68.3		76.4
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	20.3		21.9		23.1		22.6		27.4		25.8		23.0		27.1			
	人手不足	35.9		34.4		35.4		37.1		33.9		40.3		44.3		39.0			
	大手企業との競争の激化	17.2		20.3		16.9		11.3		14.5		16.1		9.8		6.8			
	同業者間の競争の激化	28.1		25.0		27.7		24.2		21.0		24.2		23.0		20.3			
	親企業による選別の強化	3.1		1.6		1.5		-		1.6		1.6		6.6		-			
	合理化の不足	4.7		1.6		3.1		1.6		1.6		1.6		6.6		-			
	利幅の縮小	14.1		17.2		10.8		19.4		17.7		9.7		16.4		18.6			
	材料価格の上昇	20.3		18.8		24.6		16.1		17.7		22.6		11.5		15.3			
	下請の確保難	7.8		10.9		20.0		17.7		12.9		19.4		14.8		18.6			
	駐車場・資材置場の確保難	-		6.3		1.5		3.2		6.5		1.6		6.6		5.1			
	人件費の増加	12.5		6.3		15.4		17.7		21.0		19.4		16.4		11.9			
	人件費以外の経費の増加	1.6		3.1		3.1		1.6		4.8		1.6		-		3.4			
	技術力の不足	6.3		6.3		3.1		4.8		8.1		8.1		3.3		3.4			
	代金回収の悪化	3.1		1.6		-		-		-		1.6		1.6		3.4			
	天候の不順	10.9		12.5		7.7		9.7		8.1		8.1		14.8		8.5			
	地場産業の衰退	-		-		-		-		-		1.6		-		1.7			
	大手企業・工場の縮小・撤退	3.1		1.6		1.5		-		-		1.6		1.6		-			
その他	3.1		1.6		3.1		1.6		-		1.6		-		3.4				
問題なし	9.4		10.9		7.7		6.5		6.5		6.5		4.9		6.8				
重点経営施策(%)	販路を広げる	39.1		31.3		32.3		30.6		46.8		35.5		41.0		27.1			
	経費を削減する	35.9		32.8		38.5		38.7		35.5		32.3		36.1		42.4			
	情報力を強化する	23.4		20.3		13.8		24.2		24.2		21.0		19.7		20.3			
	新しい工法を導入する	3.1		3.1		4.6		1.6		4.8		6.5		8.2		5.1			
	新しい事業を始める	1.6		1.6		3.1		1.6		3.2		-		3.3		1.7			
	技術力を高める	17.2		17.2		27.7		22.6		25.8		30.6		18.0		20.3			
	人材を確保する	39.1		43.8		41.5		43.5		33.9		40.3		39.3		35.6			
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		1.6		-			
	教育訓練を強化する	7.8		6.3		6.2		9.7		6.5		9.7		6.6		8.5			
	労働条件を改善する	9.4		9.4		6.2		6.5		8.1		3.2		4.9		3.4			
	不動産の有効活用を図る	4.7		1.6		3.1		3.2		3.2		3.2		4.9		5.1			
	その他	-		1.6		-		1.6		-		1.6		-		-			
特になし	10.9		10.9		7.7		6.5		4.8		4.8		3.3		5.1				
有効回答事業所数	64		64		65		62		62		62		61		59				

江戸川区 生活振興部 産業振興課 計画係

TEL:03-5662-0525 (直通) FAX:03-5662-0812